

令和8年度 中学部 1年 (Ⅱ課程A) 美術科 年間指導計画(シラバス)

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2/70	1学年 21名		日文/かおのーと

年間目標			(知及び技) 知識及び技能	・造形的な視点について気付き、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身に付けるようにする。(中1段階)			
			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	・造形的なよさや面白さ、表したいことや表し方などについて考え、経験したことや思ったこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、身近にある造形や作品などから自分の見方や感じ方を広げることができるようにする。(中1段階)			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	・楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養う。(中1段階)			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学期	4月	4	(知及技) 形や色などの造形的な視点に気付き、表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫することができる。(小3段階ア) (思判表力) 造形的なよさや美しさ、表したいことや表し方などについて考え、発想や構想をしたり、身のまわりの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができる。(小3段階イ) (学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとすることができる。(小3段階ウ)	(知・技) 教師の説明やスライドを見て、美術について考え、一年間の流れを大まかに理解しようとしている。 (思・判・表) 教室や道具の使い方、片付けのルールなどを理解し、自ら行動しようとしている。 (主学) 説明をよく聞き、美術の授業について見通しを持つことができる。 【評価資料】活動の様子、発言、作品、ワークシート	オリエンテーション 「中学美術の世界へようこそ」 「美術とのであい」 (美術で学ぶこと)	・美術について確認し、一年間の授業の見通しを持つ。 (知・技に関する活動) ・教室や道具の使用方法、片付けのルールを確認する。 (思・判・表に関する活動) ・好きな材料や用具を選択して名前カードや自由画を制作する。(主学に関する活動)	国語「文章表現」
	5月	8	(知及技) 造形的な視点に気づき、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身に付けることができる。(中1段階ア) (思判表力) 造形的なよさや面白さ、表したいことや表し方などについて考え経験したことや思ったこと材料などを基に発想し構想しながら身近にある造形や作品などから自分の見方や感じ方を広げることができる。(中1段階イ) (学・人) 楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養う。(中1段階ウ)	(知及技) 教師の説明を聞いて、絵の具や筆などの道具の使い方を知らうとしている。また、混色や色彩の効果を意識しながら平面で表そうとしている。 (思・判・表) 色彩の効果や、偶然できる模様の面白さを感じ取り、自分なりに表し方を工夫すしようとしている。また、自他の作品を鑑賞し、表現の意図や工夫を感じ取ろうとしている。 (主学) 混色や偶然できる模様などに関心を持ち、意欲的に制作に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子 発言 作品 ワークシート	描画 ・色彩基礎 「色や光の特徴を知ろう」 ・モダンテクニック 「さまざまな描き方」	・絵の具、筆などの道具の扱い方を知り、混色や色彩の効果を意識して表す。(知・技に関する活動) ・色彩の効果や、偶然できる模様の面白さを感じ取り、自分なりに表し方を工夫する。また、自他の作品を鑑賞し、表現の意図や工夫を感じ取る。(思・判・表に関する活動) ・色彩や技法に関心を持ち、意欲的に取り組む。(主学に関する活動)	道徳「ねばりづよくがんばる」
	6月	8	(知及技) 造形的な視点に気づき、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身につけることができる。(中1段階ア) (思判表力) 造形的なよさや面白さ、表したいことや表し方などについて考え経験したことや思ったこと、材料などを基に発想し構想しながら身近にある造形や作品などから自分の見方や感じ方を広げることができる。(中1段階イ) (学・人) 楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、互いのよさや個性などを認め尊重し合うことができる。(中1段階ウ)	(知及技) 使用する材料や道具の扱い方を理解し、安全に使用している。 (思判表力) 他者へ伝えるために効果的な方法を考え、工夫して表そうとしている。自他の作品に興味を持ち、鑑賞しようとしている。 (主学) デザインで表現することに関心を持ち、意欲的に制作に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子 発言 作品 ワークシート	鑑賞/制作 /デザイン ・平和メッセージ (・デザイン 「印象に残るシンボルマーク」 「気持ちを伝えるデザイン」)	・慰霊の日に関する映像や音楽の視聴 ・平和資料展や図書館の企画資料等を鑑賞 ・平和メッセージを制作 ・デザインについて知り、使用する道具や材料を適切に使用して制作する。(知・技に関する活動) ・他者へ伝えるために効果的な方法で表す。自他の作品を鑑賞し、表現の意図の工夫を感じ取る。(思・判・表に関する活動) ・デザインで表すことに関心を持って意欲的に取り組む。(主学に関する活動)	道徳「平和の尊さ」 音楽「平和学習のうた」 社会「平和について、地図について学ぼう」 国語「文章表現」

	7月	6	(知及技) 造形的な視点に気づき、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身につけることができる。(中Ⅰ段階ア) (思判表力) 造形的なよさや面白さ、表したいことや表し方などについて考え経験したことや思ったこと材料などを基に発想し構想しながら身近にある造形や作品などから自分の見方や感じ方を広げることができる。(中Ⅰ段階イ) (学・人) 楽しく美術の活動に取り組む、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養う。(中Ⅰ段階ウ)	(知及技) 絵の具や筆の正しい使い方を確認し、適切に使用して制作しようとしている。また、混色や色彩の効果を意識しながら平面で表そうとしている。 (思・判・表) 対象をよく見たり、感じたことや考えたことから発想を広げ、表そうとしている。自他の作品に興味を持ち、鑑賞しようとしている。 (主学) マジックや絵の具で表すことに関心を持ち、意欲的に制作に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子 発言 作品 ワークシート	描画 ・自然とわたし ・なぜか気になる情景	・自然物に触れ、身近な自然への関わりを持つ ・自然物の形や色を組み合わせたり、貼り付けて作品を制作する。 ・マジックや絵の具、筆などの扱い方を知り、混色や色彩の効果を意識して表す。 (知・技に関する活動) ・対象をよく見て描いたり、感じたことや考えたことから発想を広げ表す。自他の作品を鑑賞し、表現の意図や工夫を感じ取る。(思・判・表に関する活動) ・マジックや絵の具で表すことに関心を持ち、意欲的に取り組む。(主学に関する活動)	理科「身の回りの生物」「太陽と地面の様子」 国語「文章表現」
	9月	6	(知及技) 造形的な視点に気づき、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身につけることができる。(中Ⅰ段階ア) (思判表力) 造形的なよさや面白さ、表したいことや表し方などについて考え経験したことや思ったこと、材料などを基に発想し構想しながら身近にある造形や作品などから自分の見方や感じ方を広げることができる。(中Ⅰ段階イ) (学・人) 楽しく美術の活動に取り組む、創造活動の喜びを味わい、互いのよさや個性などを認め尊重し合うことができる。(中Ⅰ段階ウ)	(知及技) 使用する材料や道具の扱い方を理解し、安全に使用している。 (思判表力) 他者へ伝えるために効果的な方法を考え、工夫して表そうとしている。自他の作品に興味を持ち、鑑賞しようとしている。 (主学) デザインで表現することに関心を持ち、意欲的に制作に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子 発言 作品 ワークシート	デザイン 工芸 ・折って、切って、巻いて 舞台祭に向けて	○見慣れた情景の中で気になる場所やものを見つけ、感じ取った形や色彩の特徴や場所のイメージから主題を生み出す。 ○主題を基に、構図などを考えるなどして構想を練る。 ○水彩絵の具の特徴を生かして、意図に応じて工夫して表す。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。	社会「公共の施設について学ぼう」 国語「文章表現」
	10月	8	(知及技) 造形的な視点に気づき、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身につけることができる。(中Ⅰ段階ア) (思判表力) 造形的なよさや面白さ、表したいことや表し方などについて考え経験したことや思ったこと、材料などを基に発想し構想しながら身近にある造形や作品などから自分の見方や感じ方を広げることができる。(中Ⅰ段階イ) (学・人) 楽しく美術の活動に取り組む、創造活動の喜びを味わい、互いのよさや個性などを認め尊重し合うことができる。(中Ⅰ段階ウ)	(知・技) 教師の説明を聞いて、使用する素材や道具の扱い方を知ろうとしている。 (思・判・表) 素材に親しみ、イメージした物を工夫して形作ろうとしている。自他の作品に興味を持ち、鑑賞しようとしている。 (主学) 立体で表現することに関心を持ち、意欲的に制作に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子 発言 作品 ワークシート	工芸 沖縄の伝統文化（お面作り・エイサーの装飾など） 舞台祭に向けて	・沖縄の伝統文化（工芸）に関する資料（映像・音楽など）の視聴 ・沖縄の伝統文化（工芸）に関する要素を含んだ作品の制作	国語「島くとうば」 理科「①季節と身の回りの生物」 音楽「沖縄・郷土の音楽」 総合「校内実習」 社会「SDGs」

2 学 期	11月	8	(知及技) 造形的な視点に気づき、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身につけることができる。(中1段階ア) (思判表力) 造形的なよさや面白さ、表したいことや表し方などについて考え経験したことや思ったこと、材料などを基に発想し構想しながら身近にある造形や作品などから自分の見方や感じ方を広げることができる。(中1段階イ) (学・人) 楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、互いのよさや個性などを認め尊重し合うことができる。(中1段階ウ)	(知識・技能) (知) 形や大きさ、色彩、材料、制作技法などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、はなやかさや迫力などを全体のイメージで捉えることを理解している。 (思考・判断・表現) (鑑) 身近な地域や日本及び諸外国の祭りなどから、よさや美しさなどを感じ取り、制作の意図と工夫、社会の中の美術の働きや美術文化について考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 (主学) 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく祭りに見られる造形的なよさや美しさなどを感じ取り、制作の意図と工夫、社会の中の美術の働きや美術文化について考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組みうとしている。	鑑賞 各県の伝統文化・祭を彩る造形 舞台祭に向けて	題材の目標 日本やアジアの祭りに見られる造形物の特徴やイメージの違いを感じ取るとともに、住んでいる地域の美術の伝統文化への関心を高める。 主な学習内容 ○日本各地域やアジアの国に伝わる祭りの造形物を鑑賞し、それぞれの特徴や違い、制作の意図と工夫、造形物に込められた人々の願いなどについて話し合う。 ○住んでいる地域の祭りの造形物や伝統装束などを調べ、文化の違いや共通点について意見を述べ合う。	国語「文章表現」 社会「SDGs」
	12月	6	(知及技) 造形的な視点に気づき、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身につけることができる。(中1段階ア) (思判表力) 造形的なよさや面白さ、表したいことや表し方などについて考え経験したことや思ったこと、材料などを基に発想し構想しながら身近にある造形や作品などから自分の見方や感じ方を広げることができる。(中1段階イ) (学・人) 楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、互いのよさや個性などを認め尊重し合うことができる。(中1段階ウ)	(知・技) 版画の特徴や手順、使用する道具などを確認し、見通しを持って制作しようとしている。 (思・判・表) 道具や材料の使い方を自分なりに工夫して、版画で表現しようとしている。自他の作品に興味を持ち、鑑賞しようとしている。 (主学) 版画で表すことに関心を持ち、意欲的に制作に取り組みうとしている。 【評価資料】活動の様子 発言 作品 ワークシート	版画 ・版画の基本 ・スチレンボード版画	・版画の特徴や手順を知り、道具を安全に使用して制作する。(知・技に関する活動) ・道具や材料の使い方を自分なりに工夫し、自分の好きな物や人物、生物等を版で表す。作品を鑑賞し、版表現の良さや美しさを感じ取る。 (思・判・表に関する活動) ・版画で表すことに関心を持ち、意欲的に取り組む。(主学に関する活動)	国語「文章表現」
	1月	6	(知及技) 造形的な視点に気づき、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身につけることができる。(中1段階ア) (思判表力) 造形的なよさや面白さ、表したいことや表し方などについて考え経験したことや思ったこと、材料などを基に発想し構想しながら身近にある造形や作品などから自分の見方や感じ方を広げることができる。(中1段階イ) (学・人) 楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、互いのよさや個性などを認め尊重し合うことができる。(中1段階ウ)	(知識・技能) (知) 墨の濃淡や筆の線の勢いなどが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、墨による表現のよさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 (技) 墨や筆の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。 (思考・判断・表現) 感じ取った形や色彩の特徴や美しさ、想像したことなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、墨による表現の効果を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 (主学) 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく表したい主題などを基に構想を練ったり、意図に応じて筆使いや水加減を工夫して表したりする表現の学習活動に取り組みうとしている。	描画 ・色彩基礎 「墨と水の出会い」	題材の目標 水の量や筆の動かし方、線の勢いなどを試しながら主題を生み出し、工夫して表す。 主な学習内容 ○墨による表現を用いた作品を鑑賞し、水分量や筆の動かし方などによる表現の違いを感じ取る。 ○水の量や筆の動かし方、線の勢いを試しながら、感じ取った形や色彩の特徴や美しさなどから主題を生み出し、構想を練る。 ○墨や筆の動かし方などを生かして、意図に応じて工夫して表す。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。	国語「文章表現」

3 学 期	2月	6	(知及技)造形的な視点に気づき、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身につけることができる。(中Ⅰ段階ア) (思判表力)造形的なよさや面白さ、表したいことや表し方などについて考え経験したことや思ったこと、材料などを基に発想し構想しながら身近にある造形や作品などから自分の見方や感じ方を広げることができる。(中Ⅰ段階イ) (学・人)楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、互いのよさや個性などを認め尊重し合うことができる。(中Ⅰ段階ウ)	(知・技)教師の説明を聞いて共同制作のねらいや自らの役割、制作工程について知ろうとしている。 (思・判・表)卒業式壁画のテーマに沿って表したい物を考え、色や形を選択して制作しようとしている。完成した壁画に興味を持ち、鑑賞しようとしている。 (主学)友達と協力して制作することを楽しみ、意欲的に壁画制作に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子、発言、作品、ワークシート	卒業式に向けて (共同制作)	・共同制作のねらいや自らの役割について知り、制作工程を確認して完成までの見通しを持つ。(知・技に関する活動) ・壁画にふさわしい色や形について考え、制作に取り組む。制作した壁画を舞台に設置して皆で鑑賞し、共同制作の楽しさや達成感を味わう。 (思・判・表に関する活動) ・友達と協力して壁画を制作することに関心を持ち、意欲的に制作に取り組む。(主学に関する活動)	総合「進路学習」 国語「文章表現」
	3月	4	(知及技)造形的な視点に気づき、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身につけることができる。(中Ⅰ段階ア) (思判表力)造形的なよさや面白さ、表したいことや表し方などについて考え経験したことや思ったこと、材料などを基に発想し構想しながら身近にある造形や作品などから自分の見方や感じ方を広げることができる。(中Ⅰ段階イ) (学・人)楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、互いのよさや個性などを認め尊重し合うことができる。(中Ⅰ段階ウ)	(知・技)教師の説明を聞いて作品集の制作手順や道具の扱い方について知ろうとしている。これまで学んだことを生かし丁寧に製本しようとしている。 (思・判・表)これまでに学んだことを生かして作品集をデザインしようとしている。完成した作品集に興味を持ち、一年間を振り返ろうとしている。 (主学)作品をまとめ、作品集を制作することに関心をもち、意欲的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子、発言、作品、ワークシート	制作 卒業式に向けて (共同制作) 一年を振り返って	・作品集の制作手順や道具の扱い方を知り、丁寧に製本する。(知・技に関する活動) ・作品集の題字、氏名の配置、台紙や背表紙の色について考えデザインする。これまで制作した作品をまとめ、一年間を振り返る。(思・判・表に関する活動) ・これまで制作した作品に関心を持ち、意欲的に制作に取り組む。(主学に関する活動)	総合「進路学習」 国語「文章表現」
年 間 を 通 し て			(知及技)形や色彩、材料や光などの特徴について知ることができる。(中Ⅰ段階ア) (思判表力)表し方や材料による印象の違いなどに気づき、造形的なイメージをもつことができる。(中Ⅰ段階イ)) (学・人)進んで表現や鑑賞の活動に取り組みつくりだす喜びを味わうことができる。(小3段階ウ)	(知・技)形や色彩、材料や光などの特徴について知ろうとしている。 (思・判・表)表し方や材料による印象の違いなどに気づき、造形的なイメージを感じ取ろうとしている。 (主学)進んで表現や鑑賞の活動に取り組むつくりだす喜びを味わおうとしている。	鑑賞 ・びじゅチューン ・作品鑑賞会 「世界の仮面と出会う」 ・名画鑑賞 「風神雷神図屏風」 ・伝統工芸品 ・平和学習 ・校内展示作品	・自分たちの作品や日常生活の中にあるものなどの形や色、表し方の面白さなどについて知る。 (知・技に関する活動) ・表し方や材料による印象の違いなどに気づき、自分の見方や感じたことを表現する。 (思・判・表に関する活動) ・進んで表現や鑑賞の活動に取り組むつくりだす喜びを味わうことができる。(主学に関する活動)	道徳「自分の生活を見つめて」「他文化理解」 国語「文章表現」 社会「SDG s」
			(知及技) ・造形的な視点について気づき、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身に付けるようにする。(中Ⅰ段階)	(知及技) ・造形的な視点について気づき、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身に付けようとしている。	表現全般 ・描画材 ・材料 ・道具 ・技法	・様々な表現活動を通して、様々な道具や材料に触れ、表現の違いに気付くことができるようにする。 ・様々な表現技法に触れ、表現の違いに気づき、自分の好きな表現がみつけれられるようにする。 ・様々な活動に伴う、道具の違いに気づき、道後の安全な使用方法などを体感し、安全に使えるようにする。	道徳「自分の生活を見つめて」「他文化理解」 国語「文章表現」 社会「SDG s」
留意点 引継等			年間を通して表現全般を通して、知識技能を高める。 描画（絵に表す活動） 作る（立体に表す活動、工作に表す活動） 鑑賞（造形遊びをする活動、版画、鑑賞する活動）				
評価方法			評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・提出物の状況 ・授業（実技、実習を含む）に対する取組姿勢 ・記録測定 ・実技テスト ・ポートフォリオ ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度 ・その他教科に応じた評価方法				

令和8年度 中学部 1年（Ⅱ課程B） 美術科 年間指導計画（シラバス）

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2/70	1学年 12名		日文/かおのーと

年間目標		(知及技) 知識及び技能	・造形的な視点について気付き、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身に付けるようにする。(中1段階)				
		(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	・造形的なよさや面白さ、表したいことや表し方などについて考え、経験したことや思ったこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、身近にある造形や作品などから自分の見方や感じ方を広げることができるようにする。(中1段階)				
		(学・人) 学びに向かう力、人間性	・楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養う。(中1段階)				
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1学期	4月	4	(知及技) 手の平や足の裏に絵の具を付けて形を移すときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色、触った感じなどに気付くことができる。 (小1段階Ⅰ)ア (思判表) 手手足で塗った色や形に更に色や形を重ねるなど活動を工夫することができる。(小1段階Ⅰ)イ (学・人) つくりだす喜びを味わい楽しく表現する学習活動に取り組むことができる。(小1段階Ⅰ)ウ	(知及技) ・手形や足形を写してできる形に加え、それを集めると新しい形になることに気付いている。 ・同じ形を異なる色で写し、いろいろな色に気付いている。 (思判表力) ・身近に触れ、写した際の形のイメージを膨らませている。 ・手や足、道具を組み合わせて新しい形をつくりだしている。 (主学) 次々に手形や足形を押すことを試したり、形ができることを喜んだりして楽しく活動に取り組もうとしている。	描画 ○描いてみよう ・好きな色、線を探そう ・ぬたくり	・マジック、クレヨン、絵の具を使って点や線を描いてみる。 ・全身に絵の具を塗ったり、手形、足形等をとってみる。 〈道具：マジック、クレヨン、絵の具等〉 〈材料：画用紙、模造紙等〉 (教科書：ずがこうさく1・2上P24 参考)	国語「自分のことを書こう」 生活「自己紹介」
	5月	6	(知及技) ・絵の具を選び、色水をつくるができる。・つくった色水を並べたりして色々な色があることに気付くことができる。 (思判表力) 活動を通して、色の組み合わせ方や並べ方を考えながら工夫することができる。(学・人) つくりだす喜びを味わい楽しく表現する学習活動に取り組むことができる。	(知及技) ・色を混ぜるとどうなるのかに関心を持ったり、色の変化を確かめたりする。 ・意図を持って色を並べながら、いろいろな色に気付いている。 (思判表力) たくさんの色をつくりながら試してみたいことを思い付いたり、次はどの色を組み合わせようかな。などのように活動を進める過程で、次にどうしようか考えたりしている。 (主学) 色を合わせる際にだんだんと色が変わっていく様子を熱心にのぞき込んで確かめたり、つくった色水を並べる際に自分の思った感じになるように、納得するまで色の並びを何度も確かめながら並べ直したりしている。	作る (造形) ○カラフルいろみず	・水の入ったペットボトルに、好きな色の絵の具を入れて色水を作る。 ・色水同士を組み合わせ、新たな色水を作る。 ・作った色水を太陽光や電光気に透かして色の変化を楽しむ。 〈道具：絵の具、水〉 〈材料：ペットボトル、ライト等〉 (教科書：ずがこうさく1・2上P28 参考)	国語「語彙を広げよう」 理科「①季節と身の回りの生物」 外国語「・気分、感情」
	6月	8	知及技) 寒天や紙粘土に十分に慣れるとともに、型抜きをしたり穴をつくったりするなど、手の平や指先の感覚などを働かせ、活動を工夫することができる。 (思判表力) 材料を基に形や大きさを工夫して活動に取り組むことができる。 (学・人) つくりだす喜びを味わい楽しく表現する学習活動に取り組むことができる。	(知及技) 手でぎゅっと握って固めたり、型取りをしたりして試しながら色々な形ができることに気付いている。 (思判表力) 道具を用いて材料をカットしたり、直に手で潰したりして取り組む方法を工夫して取り組んでいる。 (主学) 穴を空けたり、丸く丸めたりしてそれぞれのしたい造形活動を楽しもうとしている。	作る (粘土・立体) ① ○寒天であそぼう ○粘土であそぼう・ニギニギ ギュッ ギュッ	・寒天や粘土の感触を十分に味わいながら、思いついたことを試して、色々な形や触った感じなどを捉えながら、活動を工夫して作ることを楽しむ。 ・寒天をへらで切ったり、手で握ったりして感じる感触を楽しむ。 ・紙粘土を丸形、ひも状、好きな形で作りながら表現する。 ・固まった紙粘土に絵の具で着色する。 ・自分の作品を紹介したり、友達作品を鑑賞することを通して、様々な表し方に気づく。 〈道具：型抜き、へら、粘土板、絵の具、筆、牛乳パック等〉 〈材料：寒天、紙粘土等〉 寒天：(教科書：ずがこうさく1・2上P14 参考)紙粘土：(教科書：ずがこうさく1・2下P12、13 参考)	国語「平和の本を読む」
	7月	4	(知及技) 身の回りの自然物などに触れながら、切る、ぬる、はるなどすることができる。(思判表力) 材料などから、表したいことを思いついたことを表現することができる。(学・人) 意欲的に表したり見たり選んだりする活動に取り組む、楽しみながら取り組もうとする。	(知及技) 身の回りの自然物などに触れながら、切る、ぬる、はるなどしようとしている。(思判表力) 材料などから、表したいことを思い付くことができる。(主学) 進んで表そうとしたり、つくりだすことの楽しさに気付いたり、形や色などに関わろうとしている。	作る (粘土・立体) ② ○粘土で切る、こねる、伸ばみよう ○にぎにぎねんど	・紙粘土を丸形、ひも状、好きな形で作りながら表現する・自分の作品を紹介したり、友達作品を鑑賞することを通して、様々な表し方に気づく。※母の日、父の日等のプレゼントにつなげる〈道具：のり、はさみ、ボンド、テープ等〉〈材料：粘土、紙粘土〉(教科書：ずがこうさく1・2上P18、19 参考) (知及技) 形や色などに気付き、材料や用具を使おうとすることができる。(思判表力) 表したいことを思い付いたり、作品をみたりすることができる。(学・人) 意欲的に表したり見たり選んだりする活動に取り組む、楽しみながら取り組もうとする。 (知及技) 形や色などに気付き、材料や用具を使おうとしている。(思判表力) 表したいことを思い付いたり、作品をみたりしようとしている。(主学) 意欲的に表したり見たり選んだりする活動に取り組む、つくりだすことの楽しさを感じながら取り組もうとしている。	

	7月	4	(知及技) ・くしゃくしゃにした紙を丸めたり再度開いて伸ばしたりすることで形が変わることが分かる。・手の平や腕、全身を使って紙をくしゃくしゃにすることができる。(思判表力)・材料を基に形や大きさを工夫して活動に取り組むことができる。・クラフト紙と新聞紙を組み合わせるなど工夫して活動に取り組むことができる。(学・人)つくりだす喜びを味わい楽しく表現する学習活動に取り組もうとしている。	(知及技) ・くしゃくしゃに紙全体を丸めたり、一部を握るなどして紙にしわを付けたりして形を変えている。・手、腕、全身を使って紙をくしゃくしゃにしている。(思判表力)・紙を丸めたり破いたりして形や大きさを変えて活動に取り組んでいる。・クラフト紙や新聞紙の感触の違いに気付き、組み合わせを考えて活動に取り組んでいる。(主学)穴を空けたり、丸く丸めたりしてそれぞれのしたい造形活動を楽しもうとしている。	作る (造形) ○新聞紙であそぼう	・新聞紙やクラフト紙を丸めたり伸ばしたりしながら触って感じる感触を楽しむ。 (道具: ガムテープ、マジック等) (材料: 新聞紙、クラフト紙等) (教科書: ずがこうさく1・2下P20、21参考)	国語「語彙を広げよう」 理科「①季節と身の回りの生物」 外国語「・気分、感情」
	9月	4	(知及技) 材料などから、表したいことを思いつづることができる (小1段階A表現ア(ア)) (思判表力) 表したいことを思い付いて制作ができる (小1段階(1)イ) (学・人) 進んで表したり見たりする活動に取り組むことができる (小1段階(3)ウ)	(知・技) 材料などから、表したいことを思いつづけている (思・判・表) 表したいことを思い付いて制作しようとしている (主学) 進んで表したり見たりする活動に取り組もうとしている	鑑賞 沖縄の伝統文化 (工芸) 舞台祭に向けて	・沖縄の伝統文化 (工芸) に関する資料 (映像・音楽など) の視聴 ・沖縄の伝統文化 (工芸) に関する要素を含んだ作品の制作	国語「島くとうば」 理科「①季節と身の回りの生物」 音楽「・沖縄・郷土の音楽」 総合「・校内実習」
	9月	2	(知及技) 形や色などに気付き、材料や用具を使おうとすることができる。(思判表力) 表したいことを思い付いたり、作品をみたりすることができる。(学・人) 進んで表したり見たりする活動に取り組む、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わろうとする。	(知及技) 形や色などに気付き、材料や用具を使おうとしている。(思判表力) 表したいことを思い付いたり、作品をみたりしようとしている。(主学) 進んで表したり見たりする活動に取り組む、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わろうとしている。	描画 ○色々な技法で描いてみよう ・「ビー玉を転がして描いてみよう」 モダンテクニック① 舞台祭に向けて	・段ボールを揺らしながら、転がるビー玉の動きを楽しみ線を引く。転がるビー玉によって引かれる線を楽しみながら、絵の具の色を変え、交じり合う様子も楽しむ。 (道具: 絵の具、ビー玉等) (材料: 画用紙、色画用紙、段ボール箱、和紙、浅いバット等)	
	10月	8	(知及技) 材料などから、表したいことを思いつづることができる (小1段階A表現ア(ア)) (思判表力) 表したいことを思い付いて制作ができる (小1段階(1)イ) (学・人) 進んで表したり見たりする活動に取り組むことができる (小1段階(4)ウ)	(知・技) 材料などから、表したいことを思いつづけている (思・判・表) 表したいことを思い付いて制作しようとしている (主学) 進んで表したり見たりする活動に取り組もうとしている	描画 ○描いてみよう「お話の世界」 ○たらし絵・絵の具がたたり ○ぐるぐる、なみなみを描いてみよう ・好きな色、線を探そう 舞台祭に向けて	○「お話の世界」・いろいろな形や色に気付く。 ・絵本を読んで、テーマに沿って絵を描く。 (道具: 絵本、筆、刷毛等) (材料: 画用紙、絵の具、クレヨン等) (教科書: ずがこうさく1・2上P34 参考) ○「絵の具がたたり」 ・模様を考えたり想像したりしながら色を選ぶ。 ・絵の具が垂れて模様になる様子を楽しむ。 (道具: 空き箱、カップ) (材料: 画用紙、絵の具、洗濯のり等) ・好きな材料を使って、ぐるぐる線や波線を描いてみる ・視線を確認しながらゆっくりと描いてみる。 ぐるぐる、なみなみの言葉や動きなどとともに楽しく活動する。 (道具: ペン、マジック、筆、クレヨン、絵の具等) (材料: 画用紙、色画用紙、模造紙、新聞紙等) (教科書: ずがこうさく1・2上P10、11 参考)	国語「島くとうば」 理科「①季節と身の回りの生物」 音楽「・沖縄・郷土の音楽」 総合「・校内実習」
2学期	11月	8	(知及技) 身の回りの自然物などに触れながらかく、切る、ぬる、はるなどすることができる。(思判表力) 材料などから、表したいことを思い付くことができる。(学・人) 作り出す楽しさに気付き、様々な材料に触れたり音に関わろうとしたりすることができる。	(知及技) 身の回りの自然物などに触れながらかく、切る、ぬる、はるなどしようとしている。(思判表力) 材料などから、表したいことを思い付くこととしている。(主学) 作り出す楽しさに気付き、様々な材料に触れたり音に関わろうとしたりしている。	作る (工作) ○音づくり・ふってたたいて作る ○作ってあそぼう ・はさみでちよっくん のりでペタペタ ・はさみでちよっくん テープでぺたぺた ○たくさんあつめて「いっぱいかってなしよう」 ○見てみよう触ってみよう 「ふって、たたいて、はじいて、こすって」(楽器作り) ○いっぱい使って何しよう(身近にたくさんあるものを活用する) ○版画 (カラージュ) 舞台祭に向けて	○音づくり「ふってたたいて」・容器に材料を入れ、音を鳴らす。・缶を叩いて音を鳴らす。 (道具: テープ) (材料: 廃材、ゴム、缶、ゼリーカップ、空箱、ビーズ、割り箸、お米、ラップ芯等) (教科書: ずがこうさく1・2下P30、31参考) ○「はさみでちよっくん のりでペタペタ」 ・はさみの使い方を知り、はさみを持って、開いたり閉じたりする。 ・2cm幅の紙を1回で切る。(1回切り) ・線の上を切る。・印に合わせて、のりを塗る。 ・のりに同程度の力を加えて、適量をだす。 (道具: はさみ、のり、テープ 等) (材料: 黒画用紙、色画用紙 等) (教科書: ずがこうさく1・2上P12参考) (教科書: ずがこうさく1・2下P36、37参考) ・同じ形や種類の材料をたくさん集めてどんなことができるか、どんな形が見つかるか、表現する。 ・自分の作品を紹介したり、友達作品を鑑賞することを通して、様々な表し方に気づく。 (道具: のり、はさみ、ボンド、テープ等) (材料: 同じ形の箱等) (教科書: ずがこうさく1・2上P38、39、P44、45参考) ・材料を組み合わせ、楽器を作る。 ・自分の作品を紹介したり、友達作品を鑑賞することを通して、様々な表し方に気づく。 (道具: のり、はさみ、ボンド、テープ等) (材料: 空き箱、ペットボトル、ゴム、大豆等)	総合「社会見学」

	12月	6	(知及技) はさみ、テープ、両面テープ、箱などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に工夫して表すことができる。 (思判表力) 材料から感じたこと、想像したことから、工夫して色を塗ったり、工夫して貼ったりすることができる。 (学・人) つくりだす喜びを味わい楽しく表現する学習活動に取り組もうとすることができる。	(知及技) はさみ、テープ、両面テープ、箱などに十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に工夫して表したりしている。 (思判表力) 材料から感じたこと、想像したことから、工夫して色を塗ったり、工夫して貼ったりしている。 (主学) つくりだす喜びを味わい楽しく表現する学習活動に取り組もうとしている。	作る (工作) ○作ってあそぼう ・ 凧、こま、的当て、獅子舞	・ 切った紙ややぶいた新聞紙でコラージュ作品を作る。 ・ 紙粘土を丸形、ひも状、好きな形で作りながら表現する。 ・ 画用紙のパーツを箱に貼り付け、獅子舞を作る。 ・ 自分の作品を紹介したり、友達作品を鑑賞することを通して、様々な表し方に気づく。 (道具: のり、はさみ、テープ、マジック等) (材料: 色画用紙、空き箱、紙皿、紙コップ、割りばし、ひも、牛乳パック、ビニール袋、紙粘土、自然物、生地等) (教科書: ずがこうさく 1・2 上 P44 参考)	
3 学 期	1月	6	(知及技) 自然物に触れながら描く、切る、塗る、貼るなどができる (小1段階A表現(イ)) (思判表力) 身の回りにあるものなどを見ることができる (小1段階B表現(ア)) (学・人) 進んで表したり見たりする活動に取り組むことができる (小1段階(2)ウ)	(知・技) 自然物に触れながら描く、切る、塗る、貼るなどをしようとする (思・判・表) 身の回りにあるものなどを見ようとする (主学) 進んで表したり見たりする活動に取り組もうとしている	作る・描画 季節を感じて「冬」	・ 「冬」に関する自然物に触れ、身近な自然への関わりを持つ ・ 「冬」に関する自然物の形や色を組み合わせたり、貼り付けて作品を制作する	国語「語彙を広げよう」 理科「①季節と身の回りの生物」 外国語「・気分、感情」
	2月～3月	10	(知及技) 材料などから、表したいことを思いつくことができる (小1段階A表現(ア)) (思判表力) 表したいことを思い付いて制作ができる (小1段階(1)イ) (学・人) 形や色などに関わることににより楽しい生活を創造しようとする態度を養う (小1段階(1)ウ)	(知・技) 材料などから、表したいことを思いつくこととしている (思・判・表) 表したいことを思い付いて制作しようとしている (主学) 形や色などに関わることににより楽しい生活を創造しようとしている	作る 卒業式に向けて (共同制作)	・ 卒業する先輩に向けて、共同制作を行う	総合「進路学習」
年 間 を 通 し て			(知及技) 自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などの違いに気付くこと。 (思判表力) 身の回りにあるものなどを見ることができる。 (学・人) 作品を通して、見る楽しさを味わい自分の見方や感じ方を広げることができる。	(知及技) 自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などの違いに気付くこととしている。 (思判表力) 身の回りにあるものなどを見ようとしている。 (学・人) 作品を通して、見る楽しさを味わい自分の見方や感じ方を広げようとしている。	鑑賞 ○見てみよう ・ 作品鑑賞 ・ びじゅチューン ○博物館・美術館見学 (校外学習など)	・ 自分の作品を発表したり、友だちの作品を鑑賞することを通して、自分の友だちの作品の良さを感じる。 ・ 世界の名画を含む美術作品に触れる ・ 1年間の学習を振り返りながら、作品集を作る。作った作品集を発表し、自分や友だちの作品の良さ伝え合う。	
			(知及技) ・ 造形的な視点について気付き、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身に付けるようにする。(中1段階)	(知及技) ・ 造形的な視点について気付き、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身に付けようとしている。	表現全般 ・ 描画材 ・ 材料 ・ 道具 ・ 技法	・ 様々な表現活動を通して、様々な道具や材料に触れ、表現の違いに気付くことができるようにする。 ・ 様々な表現技法に触れ、表現の違いに気付く、自分の好きな表現がみつけれようようにする。 ・ 様々な活動に伴う、道具の違いに気付き、道後の安全な使用方法などを体感し、安全に使えるようにする。	
留意点 引継等			目標のベースラインを小学部(図画工作)の1段階より設定し、学びを積み重ねていく。 年間を通して指導の部分で、表現全般を通して、知識技能を高める。 描画(絵に表す活動) 作る(立体に表す活動、工作に表す活動) 鑑賞(造形遊びをする活動、版画、鑑賞する活動)				
評価方法			評価の観点も含めて評価方法とします。 ・ 三観点の確認 ・ 提出物の状況 ・ 授業(実技、実習を含む)に対する取組姿勢 ・ 実技テスト ・ 課題の処理意欲、態度 ・ 理解度、習得度 ・ ポートフォリオ				

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2/70	2学年 15名		ワークシート

年間目標	(知及技) 知識及び技能	・材料や用具の扱い方を身に付けるとともに、多様な表し方を工夫する技能を身に付けるようにする。(中2段階)
	(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	・造形的なよさや面白さ、表したいことや表し方などについて考え、経験したこと思ったこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、身近にある造形や作品などから自分の見方や感じ方を広げることができる(中1段階)
	(学・人) 学びに向かう力、人間性	・創作活動の喜びを味わい、楽しく表現及び鑑賞の学習活動取り組むことができるようにする。(中1段階)

学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
	4月	2	(知及技) 造形的な視点に気づき、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身に付けることができる。 (中1段階ア) (思判表力) 造形的なよさや面白さ、表したいことや表し方などについて考え経験したことや思ったこと材料などを基に発想し構想しながら身近にある造形や作品などから自分の見方や感じ方を広げることができる。(中1段階イ) (学・人) 楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養う。(中1段階ウ)	(知・技) 教師の説明やスライドを見て1年間の授業の流れを知ろうとしている。 (思・判・表) 道具の使い方や片付けのルールを理解し、自ら行動しようとしている。 (主学) わからないことがあれば自分から教師に質問している。材料や用具を選択し、自主的に名前カードを制作しようとしている。 【評価資料】活動の様子、発言、作品、ワークシート	・オリエンテーション 【うつくしい!】 「1年間の美術について」 「名前カード制作」	(知・技に関する活動) ・教師の説明を聞いて一年間の授業の見通しを持つ。 (思・判・表に関する活動) ・皆で道具の使用法や片付けのルールを確認する。 (主学に関する活動) ・好きな材料や用具を選択して名前カードを制作する。	国語「自己紹介をしよう」 道徳「気持ちを伝える」
	5月	8	(知及技) 造形的な視点に気づき、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身に付けることができる。 (中1段階ア) (思判表力) 造形的なよさや面白さ、表したいことや表し方などについて考え経験したことや思ったこと材料などを基に発想し構想しながら身近にある造形や作品などから自分の見方や感じ方を広げることができる。(中1段階イ) (学・人) 楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養う。(中1段階ウ)	(知・技) (知) 形や色彩、明暗、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、よさや美しさ、印象などを全体のイメージで捉えることを理解している。 (技) 線の強弱や水加減などの鉛筆や絵の具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表している。 (思・判・表) (発) 身近なものを見つめ感じ取った形や色彩、質感の特徴や美しさなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 (主学) 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく身近なものの特徴や美しさなどを基に構想を練ったり、意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。	描画 見つめて、感じて、描いて	題材の目標 身近なものや愛着のあるものを見つめ、感じ取った形や色彩、明暗、質感などの特徴や美しさを基に主題を生み出し、表現方法を工夫して絵で表現する。 主な学習内容 ○身近なものや愛着のあるものをよく見たり、触ったりして特徴を捉え、主題を生み出す。 ○主題を基に、全体と部分との関係を考えるなどして構想を練る。 ○鉛筆や絵の具の特性を生かして、意図に応じて工夫して表す。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。	道徳「気持ちを伝える」

Ⅰ 学 期	6月	6	(知及技)・材料や用具の扱い方を身に付けるとともに、多様な表し方を工夫する技能を身に付けるようにする。(中2段階) (思判表力)・造形的なよさや面白さ、表したいことや表し方などについて考え、経験したこと思ったこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、身近にある造形や作品などから自分の見方や感じ方を広げることができるようにする(中1段階) (学・人)・創作活動の喜びを味わい、楽しく表現及び鑑賞の学習活動取り組むことができるようにする。(中1段階)	(知・技) (知)形や色彩、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、何かに見立てたり、全体のイメージで捉えたりすることを理解している。 (技)粘土や絵の具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。 (思考・判断・表現) (発)身近なものを見つめ感じ取った形や色彩、質感の特徴や美しさなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 (鑑)造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 (主学) 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく身近なものの特徴や美しさなどを基に構想を練ったり、意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。	絵や彫刻など そのものらしさを形にして	題材の目標 身近にあるものを見つめ、形や色彩、質感などの特徴を捉えたり何かに見立てたりして主題を生み出し、構成や材料、用具を工夫して立体で表現する。 p.14-15 主な学習内容 ○身近にあるものをよく見て、スケッチをするなどしてその特徴を捉えたり何かに見立てたりして主題を生み出す。 ○主題を基に、全体と部分との関係を考えるなどして構想を練る。 ○粘土や絵の具の特徴を生かして、意図に応じて工夫して表す。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。	国語「平和について考えよう」 道徳「気持ちを伝えて」
	6～7月	6	(知及技)・材料や用具の扱い方を身に付けるとともに、多様な表し方を工夫する技能を身に付けるようにする。(中2段階) (思判表力)・造形的なよさや面白さ、表したいことや表し方などについて考え、経験したこと思ったこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、身近にある造形や作品などから自分の見方や感じ方を広げることができるようにする(中1段階) (学・人)・創作活動の喜びを味わい、楽しく表現及び鑑賞の学習活動取り組むことができるようにする。(中1段階)	(知・技) (知)顔の角度や表情、しぐさ、色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、身近な人のよさや印象などを全体のイメージで捉えることを理解している。 (技)材料や用具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。 (思・判・表) (発)身近な人を見つめ感じ取った特徴などを基に主題を生み出し、構図を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 (主学) 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく身近な人の特徴などを基に構想を練ったり、意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。	描画 鑑賞 人間っておもしろい	題材の目標 身近な人の特徴や表情やしぐさを思い浮かべて、その人らしさを考えて主題を生み出し、その人への気持ちを表せるように材料や用具を工夫して絵や立体で表現する。 p.18-19 主な学習内容 ○その人らしさが表れる表情やポーズ、しぐさなどを考えながらスケッチを繰り返し主題を生み出す。 ○主題を基に、構図などを考えて構想を練る。 ○材料や用具を生かして、意図に応じて工夫して表す。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。	国語「平和について考えよう」 道徳「気持ちを伝えて」 道徳「心と心のつながり」
	7月	6	(知及技)造形的な視点に気づき、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身に付けることができる。(中1段階ア) (思判表力)造形的なよさや面白さ、表したいことや表し方などについて考え経験したことや思ったこと材料などを基に発想し構想しながら身近にある造形や作品などから自分の見方や感じ方を広げることができる。(中1段階イ) (学・人)楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養う。(中1段階ウ)	(知・技)教師の説明を聞いて、絵の具や筆などの道具の使い方を知らうとしている。また、混色や色彩の効果を意識しながら平面で表そうとしている。 (思・判・表)教師と一緒に自分の感情や思いについて考え、発想を広げようとしている。自他の作品に興味を持ち、鑑賞しようとしている。 (主学)マジックや絵の具で表すことに関心を持ち、意欲的に制作に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子 発言 作品ワークシート	デザイン 【色を組み合わせて】 「色彩構成」 【形と色の挑戦】 「平面作品制作」	(知・技に関する活動) ・マジックや絵の具、筆などの道具の扱い方を知り、混色や色彩の効果を意識して表す。 (思・判・表に関する活動) ・自分の感情や思いから発想を広げ、自分なりに形や色を工夫して作品に表す。また、自他の作品を鑑賞し、表現の意図や工夫を感じ取る。 (主学に関する活動) ・自分の気持ちなど見えないものを形や色で表すことに関心を持ち、意欲的に取り組む。	

2 学 期	9月	4	(知及技)・材料や用具の扱い方を身に付けるとともに、多様な表し方を工夫する技能を身に付けるようにする。(中2段階) (思判表力)・造形的なよさや面白さ、表したいことや表し方などについて考え、経験したこと思ったこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、身近にある造形や作品などから自分の見方や感じ方を広げることができるようにする。(中1段階) (学・人)・創作活動の喜びを味わい、楽しく表現及び鑑賞の学習活動取り組むことができるようにする。(中1段階)	(知・技) (知) 自然物や人工物などの形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 (技) 材料や用具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。 (思・判・表) (発) 身近な自然物や人工物などの特徴やイメージなどから主題を生み出し、形や色彩の構成を工夫したり、美的感覚を働かせて調和のとれた美しさなどを考えたり、表現する構想を練っている。 (鑑) 装飾の目的と調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 (主学) 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく自然物の特徴などを生かして模様をデザインするなど構成や装飾の目的や機能を考え、て構想を練ったり、意図に応じて工夫し見通しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。	デザイン つなげて広がる模様の世界	題材の目標 目的や条件などを基に、自然物や人工物などの形や色彩の特徴を捉えて、構成を工夫してデザインする。 主な学習内容 ○目的や条件を基に、自然物や人工物などの形や色彩の特徴の美しさから主題を生み出す。 ○スケッチなどにより形や色彩の特徴を捉え、単純化や強調をするなどして構成を考える。 ○効果を考えながら彩色する。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。	社会「公共、働く人たちの暮らし」 道徳「ねばりづよくがんばる、村の仲間として」
	10月	6	(知及技) 造形的な視点について理解し、材料や用具の扱い方を身に付けるとともに、多様な表し方を工夫する技能を身に付けることができる。(中2段階ア) (思判表力) 造形的なよさや面白さ、表したいことや表し方などについて考え経験したことや思ったこと、材料などを基に発想し構想しながら身近にある造形や作品などから自分の見方や感じ方を広げることができる。(中1段階イ) (学・人) 楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、互いのよさや個性などを認め尊重し合うことができる。(中1段階ウ)	(知・技) 教師の説明を聞いて、土粘土の扱い方やヘラや切り糸等の道具の使い方を知らうとしている。 (思・判・表) 参考作品や作家の作品を見て光の効果について自分なりに考え、工夫し、制作しようとしている。自他の作品に興味を持ち、鑑賞しようとしている。 (主学) 土粘土で作ることに関心を持ち、意欲的に制作に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子 発言 作品 ワークシート	工芸 【明かりが作る空間】 舞台祭に向けて	・光の効果を自分なりに考え、土粘土の特徴を生かしてを制作する。自他の作品を鑑賞し、光が生活に与える印象や効果について考える。(思・判・表に関する活動) ・光や影の効果を生かして表すことに関心を持ち、意欲的に取り組む。 (主学に関する活動) ・沖縄の伝統文化(工芸)に関する資料(映像・音楽など)の視聴 ・沖縄の伝統文化(工芸)に関する要素を含んだ作品の制作	社会「公共、働く人たちの暮らし」 道徳「ねばりづよくがんばる、村の仲間として」 理科「光や音の性質、電気の通り道」
	11～12月	14	(知及技) 造形的な視点について理解し、材料や用具の扱い方を身に付けるとともに、多様な表し方を工夫する技能を身に付けることができる。(中2段階ア) (思判表力) 造形的なよさや面白さ、表したいことや表し方などについて考え経験したことや思ったこと、材料などを基に発想し構想しながら身近にある造形や作品などから自分の見方や感じ方を広げることができる。(中1段階イ) (学・人) 楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、互いのよさや個性などを認め尊重し合うことができる。(中1段階ウ)	(知・技) (知) 形や色彩、線や面、影の表し方などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、版による表現のよさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 (技) 彫りや刷りの生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。 (思・判・表) (発) 感じ取った形や色彩の特徴や美しさ、想像したことなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、版による表現の効果を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 (鑑) 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と彫りや刷りの工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 (主学) 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく表したい主題などを基に構想を練ったり、意図に応じて彫りや刷りを工夫して表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。	絵画版画 刷って楽しむ版画の世界 舞台祭に向けて	題材の目標 表したい主題に合うように版の特性を生かした表現効果を考え、材料や用具を工夫して版で表す。 主な学習内容 ○版による表現を用いた作品を鑑賞し、版で表す効果や技法による表現の違いなどを感じ取る。 ○対象から感じ取ったことや想像したことなどを基に、版の特徴を考えながら主題を生み出す。 ○主題を基に、版による表現の効果を工夫して構想を練る。 ○彫りや刷りを生かして、意図に応じて工夫して表す。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。 (知・技に関する活動)・版画の特徴を知り、プレス機等の道具を安全に使用して制作する。 (思・判・表に関する活動) ・道具や材料の使い方を自分なりに工夫して、思い出に残る場面やそのときの気持ちを版で表す。版画の作品を鑑賞し、版表現の良さや美しさを感じ取る。 (主学に関する活動) ・思い出を版画で表すことに関心を持ち、意欲的に取り組む。	道徳「ねばりづよくがんばる」

3 学 期	1月	6	(知及技)造形的な視点に気づき、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身につけることができる。(中1段階ア) (思判表力)造形的なよさや面白さ、表したいことや表し方などについて考え経験したことや思ったこと材料などを基に発想し構想しながら身近にある造形や作品などから自分の見方や感じ方を広げることができる。(中1段階イ) (学・人)楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養う。(中1段階ウ)	(知・技)教師の説明を聞いて、針金や板等の素材やベンチ等の道具の扱い方を知ろうとしている。 (思・判・表)自分なりに人の動きを捉え、躍動感を表現しようとしている。自他の作品に興味を持ち、鑑賞しようとしている。 (主学)人の動きを針金で立体的に表すことに関心を持ち、意欲的に制作に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子 発言 作品 ワークシート	彫刻 【躍動感を捉える】 「針金彫刻」	(知・技に関する活動)・素材の特性や道具の扱い方を知り、安全に使用して制作する。 (思・判・表に関する活動)・人の動きを捉え、躍動感が伝わるように材料や用具を自分なりに工夫して作品に表す。また、さまざまな作品を鑑賞して、躍動感を表すための表現の工夫を感じ取る。 (主学に関する活動)・人の動きを彫刻で表すことに関心を持ち、意欲的に取り組む。	道徳「気持ちを伝える」
	2月	6	(知及技)造形的な視点について理解し、材料や用具の扱い方を身に付けるとともに、多様な表し方を工夫する技能を身に付けることができる。(中2段階ア) (思判表力)造形的なよさや面白さ、表したいことや表し方などについて考え経験したことや思ったこと、材料などを基に発想し構想しながら身近にある造形や作品などから自分の見方や感じ方を広げることができる。(中1段階イ) (学・人)楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、互いのよさや個性などを認め尊重し合うことができる。(中1段階ウ)	(知・技)教師の説明を聞いて共同制作のねらいや自らの役割、制作工程について知ろうとしている。 (思・判・表)卒業式壁画のテーマに沿って表したい物を考え、色や形を選択して制作しようとしている。完成した壁画に興味を持ち、鑑賞しようとしている。 (主学)友達と協力して制作することを楽しみ、意欲的に壁画制作に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子、発言、作品、ワークシート	制作 「卒業壁画制作」	(知・技に関する活動)・共同制作のねらいや自らの役割について知り、皆で制作工程を確認して完成までの見通しを持つ。 (思・判・表に関する活動)・壁画にふさわしい色や形について考え、制作に取り組む。制作した壁画を舞台に設置して皆で鑑賞し、共同制作の楽しさや達成感を味わう。	道徳「最高の仲間」
	3月	6	(知及技)造形的な視点について理解し、材料や用具の扱い方を身に付けるとともに、多様な表し方を工夫する技能を身に付けることができる。(中2段階ア) (思判表力)造形的なよさや面白さ、表したいことや表し方などについて考え経験したことや思ったこと、材料などを基に発想し構想しながら身近にある造形や作品などから自分の見方や感じ方を広げることができる。(中1段階イ) (学・人)楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、互いのよさや個性などを認め尊重し合うことができる。(中1段階ウ)	(知・技)教師の説明を聞いて作品集の制作手順や道具の扱い方について知ろうとしている。これまで学んだことを生かし丁寧に製本しようとしている。 (思・判・表)これまでに学んだことを生かして作品集をデザインしようとしている。完成した作品集に興味を持ち、一年間を振り返ろうしようとしている。 (主学)作品をまとめ、作品集を制作することに関心をもち、意欲的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子、発言、作品、ワークシート	制作 卒業式に向けて 一年を振り返って	(知・技に関する活動)・作品集の制作手順や道具の扱い方を知り、丁寧に製本する。 (思・判・表に関する活動)・作品集の題字、氏名の配置、台紙や背表紙の色について考えデザインする。これまで制作した作品をまとめ、一年間を振り返る。 (主学に関する活動)・これまで制作した作品に関心を持ち、意欲的に制作に取り組む。	道徳「気持ちの通い合い」
年 間 を 通 し て			(知及技)造形的な視点について理解し、多様な表し方を工夫する技能を身に付けることができる。(中2段階ア) (思判表力)造形的なよさや面白さ、表したいことや表し方などについて考え経験したことや思ったこと、材料などを基に発想し構想しながら身近にある造形や作品などから自分の見方や感じ方を広げることができる。(中1段階イ) (学・人)楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、互いのよさや個性などを認め尊重し合うことができる。(中1段階ウ)	(知・技)形や色彩、材料や光などの特徴について知ろうとしている。 (思・判・表)表し方や材料による印象の違いなどに気づき、造形的なイメージを感じ取ろうとしている。 (主学)進んで表現や鑑賞の活動に取り組むつもりだ す喜びを味わおうとする。	鑑賞 ・作品鑑賞会 ・名画鑑賞 ・伝統工芸品 ・平和学習 ・校内展示作品 ・「びじゅちゅーん」を世界の作品を鑑賞し、自らの感性を磨く	(知・技に関する活動)・自分たちの作品や日常生活の中にあるものなどの形や色、表し方の面白さなどについて知る。 (思・判・表に関する活動)・表し方や材料による印象の違いなどに気づき、自分の見方や感じたことを表現する。 (主学に関する活動)・進んで表現や鑑賞の活動に取り組むつもりだす喜びを味わうことができる。	道徳「かがやく自分」
			(知及技) ・造形的な視点について気付き、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身に付けるようにする。(中1段階)	(知及技) ・造形的な視点について気付き、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身に付けようとしている。	表現全般 ・描画材 ・材料 ・道具 ・技法	・様々な表現活動を通して、様々な道具や材料に触れ、表現の違いに気付くことができるようにする。 ・様々な表現技法に触れ、表現の違いに気付く、自分の好きな表現がみつけれるようにする。 ・様々な活動に伴う、道具の違いに気付く、道後の安全な使用方法などを体感し、安全に使えるようにする。	
留意点 引継等			表現全般を通して、知識技能を高める。 描画（絵に表す活動） 作る（立体に表す活動、工作に表す活動） 鑑賞（造形遊びをする活動、版画、鑑賞する活動）				
評価方法			評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・提出物の状況 ・授業（実技、実習を含む）に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度				

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2/70	2学年11名		日文

年間目標			（知及技）知識及び技能	・造形的な視点について気付き、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身に付けるようにする。（中Ⅰ段階）			
			（思判表力）思考力、判断力、表現力等	・造形的なよさや面白さ、表したいことや表し方などについて考え、経験したことや思ったこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、身近にある造形や作品などから自分の見方や感じ方を広げることができるようにする。（中Ⅰ段階）			
			（学・人）学びに向かう力、人間性	・楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養う。（中Ⅰ段階）			
学期	月	時数	単元・題材目標 （三つの柱）	単元・題材の評価規準 （三観点）	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ学期	4月	6	（知及技） 自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付くことができる。 （思判表力） 表したいことを思い付いたり、作品などの面白さや楽しさを感じ取ったりすることができる。 （学・人） つくりだす喜びを感じ、進んで表現や鑑賞の活動に取り組もうとすることができる。	（知・技） 形や色などの違いに気付き、表したいことを基に材料や用具を使い、表し方を工夫してつくろうとしている。 （思・判・表力） 表したいことを思い付いたり、作品などの面白さや楽しさを感じ取ったりしようとしている。 （主学） 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わろうとしている。	描画 ○いろいろな方法で描こう ・おりぞめ ・霧吹き（スパッタリング） ・はじき絵（パチック） ・にじみえ など 〈道具：クレヨン、絵の具、ブラシ、霧吹き、ロウ、折り染液、のり、はさみ等〉	・霧吹きや網でこすり出した模様の様子を楽しむ。 ・クレヨンやロウで自由に線を描いたり、好きな絵を描く。絵を描いた上に絵の具で色を塗る。クレヨンやロウによって、はじかれる絵の具の様子を楽しむ。 ・折った和紙を染め、色水のにじみ方や表れる模様の違いを楽しむ。 ・モダンテクニック	国語「自分のことを書く」 生活「自己紹介」
	5月	6	（知及技） 身近な材料や用具を使い、かいたり、形をつくったりすることができる。 （思判表力） 材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを思い付くこと。 （学・人） 進んで表現活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わろうとする。	（知・技） 形や色などの違いに気付き、表したいことを基に材料や用具を使い、表し方を工夫してつくろうとしている。 （思・判・表力） 表したいことを思い付いたり、作品などの面白さや楽しさを感じ取ったりしようとしている。 （主学） 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わろうとしている。	描画 ○描いてみよう ・かきたいものなあに ・とろとろ絵の具で描く ○感じたこと、見たことを描こう ・みてみてあのね 〈道具：ペン、筆、クレヨン、絵の具、カップ、液体粘土等〉 〈材料：画用紙、色画用紙、新聞紙、段ボール等〉（教科書：ずがこうさくⅠ・2下P22～23参考）	・いろいろな形や色を見つけ工夫して表す、描きたいものを思いつく、思いついたものを楽しく描く。 ・指や手で描いて形を見つけ工夫して表す、指や手で試しながら表したいことを考える、指や手で描くことを楽しむ。	
	6月	2	（知及技）材料などから、表したいことを思い付くことができる（小Ⅰ段階A表現ア（ア）） （思判表力）表したいことを思い付いて制作ができる（小Ⅰ段階（1）イ） （学・人）進んで表したり見たりする活動に取り組むことができる（小Ⅰ段階（3）ウ）	（知・技）材料などから、表したいことを思い付くとしている（思・判・表）表したいことを思い付いて制作しようとしている（主学）進んで表したり見たりする活動に取り組もうとしている	平和メッセージ②～鑑賞・制作～	・慰霊の日に関する映像や音楽の視聴 ・平和資料展や図書室の企画資料等を鑑賞 ・平和メッセージを制作	国語「平和の本を読もう」

7月	6	(知及技) ・身近な材料や用具を使い、かいたり、形をつくったりすることができる。 ・自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などの違いに気付くことができる。自然物に触れながら描く、切る、塗る、貼るなどができる (小1段階A表現ア(イ)) (思判表力) 形や色などを基に、自分のイメージをもつことができる。 (学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養うことができる。	(知・技) ・身近な材料や用具を使い、かいたり、形をつくろうとしている。 ・自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などの違いに気付くことができる。 (思・判・表) 形や色などを基に、自分のイメージをもつことができる。 (主学) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わろうとしている。	作る (工作) ○作ってあそぼう、使おう ・くしゃくしゃぎゅっ (新聞紙と仲良くなろう) 版画 ○うつしてみよう ・スチレン版画 ・かきかきぬりぬり ぺったんこ	・自然物に触れ、身近な自然への関わりを持つ ・自然物の形や色を組み合わせて、貼り付けて作品を制作する ・モダンテクニック ・版画表現	
7月	4	(知及技) 自然物に触れながら描く、切る、塗る、貼るなどができる (小1段階A表現ア(イ)) (思判表力) 身の回りにあるものなどを見るなどができる (小1段階B表現ア(ア)) (学・人) 進んで表したり見たりする活動に取り組むことができる (小1段階(2)ウ)	(知・技) 自然物に触れながら描く、切る、塗る、貼るなどをしようとする (思・判・表) 身の回りにあるものなどを見ようとする (主学) 進んで表したり見たりする活動に取り組もうとしている	季節を感じて 「夏」	・「夏」に関する自然物に触れ、身近な自然への関わりを持つ ・「夏」に関する自然物の形や色を組み合わせたり、貼り付けて作品を制作する ・モダンテクニック	国語「語彙を広げよう」 理科「①季節と身の回りの生物」 外国語「・気分、感情」
9月	6	(知及技) 身近な材料や用具を使い、かいたり、形をつくったりすることができる。 (思判表力) ・形や色などを基に、自分のイメージをもつことができる。 ・材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを思い付くこと。 (学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす楽しみを感じながら、形や色などに関わろうとする。	(知・技) 身近な材料や用具を使い、かいたり、形をつくろうとしている。 (思・判・表) ・形や色などを基に、自分のイメージをもつことができる。 ・材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを思い付くこと。 (主学) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす楽しみを感じながら、形や色などに関わろうとしている。	作る (立体) ・粘土で遊ぼう ・ごちそうパーティー！！ 〈道具：粘土ペラ、割りばし、ぞうきん等〉 〈材料：粘土〉 (教科書：ずがこうさく1・2下P26～27参考) 舞台祭に向けて	・作り方を工夫して、思いに合う形を見つける。 ・形を考えて作り、みんなでごちそうを見合う。 ・好きな食べ物を作ってみんなで見ることを楽しむ。 ・自分のイメージをもちながら、握った粘土の感触や形から感じたこと、想像したことからのように表すか考える。 ・作り出す喜びを味わい楽しく握った粘土の形から思い付いたものを表す学習活動に取り組む。	舞台祭
9月	6	(知及技) ・身近な材料や用具を使い、かいたり、形をつくったりすることができる。 ・自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などの違いに気付くことができる。 (思判表力) 形や色などを基に、自分のイメージをもつことができる。 (学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養うことができる。	(知・技) ・身近な材料や用具を使い、かいたり、形をつくろうとしている。 ・自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などの違いに気付くことができる。 (思・判・表) 形や色などを基に、自分のイメージをもつことができる。 (主学) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わろうとしている。	版画 ○うつしてみよう ・スチレン版画 ・こすりだし 舞台祭に向けて	・スチレンボードにマジックや、クッキー型等で線や模様を付ける ・葉っぱやコイン、段ボール等凹凸のある素材に紙を当て、クレヨンや鉛筆などでこすって、形を浮かび上がらせる 〈道具：マジック、クッキー型、竹串、ペットボトルキャップ、コーラー等〉 〈材料：スチレンボード、インク、紙、自然物等〉	

2 学期

9 月	4	(知及技) 材料などから、表したいことを思い浮かべることができる (小1段階A表現ア(ア)) (思判表力) 表したいことを思い浮かべて制作ができる (小1段階(1)イ) (学・人) 進んで表したり見たりする活動に取り組むことができる (小1段階(3)ウ)	(知・技) 材料などから、表したいことを思い浮かべようとしている (思・判・表) 表したいことを思い浮かべて制作しようとしている (主学) 進んで表したり見たりする活動に取り組もうとしている	沖縄の伝統文化 (工芸) ② ・さんごの形を活かした染め物 舞台祭に向けて	・沖縄の伝統文化 (工芸) に関する資料 (映像・音楽など) の視聴 ・沖縄の伝統文化 (工芸) に関する要素を含んだ作品の制作 ・こすりだし (フロッタージュ) の知識を活かした活動	国語「島くとうば」 理科「①季節と身の回りの生物」 音楽「沖縄・郷土の音楽」 総合「校内実習」
10 月	6	(知及技) 形や色などの違いに気付き、表したいことを基に材料や用具を使い、表し方を工夫してつくるようにする。 (思判表力) 表したいことを思い付いたり、作品などの面白さや楽しさを感じ取ったりすることができる。 (学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組む、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることににより楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養うことができる。	(知・技) 形や色などの違いに気付き、表したいことを基に材料や用具を使い、表し方を工夫してつくるようとしている。 (思・判・表) 表したいことを思い付いたり、作品などの面白さや楽しさを感じ取ったりしようとしている。 (主学) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組む、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わろうとしている。	描画 ○読書感想画 ・好きな絵本の絵を 舞台祭に向けて	・好きな絵本を読んだり、読み聞かせを聞いて、絵本の好きな場面の様子を鉛筆やペン、絵の具やクレヨンなどを使って描く。 〈道具: ペン、筆、クレヨン、絵の具等〉 〈材料: 画用紙等〉	国語「島くとうば」 理科「①季節と身の回りの生物」 音楽「沖縄・郷土の音楽」 総合「校内実習」
11 月	4	(知及技) 身近な材料や用具を使い、かいたり、形をつくったりすること。 (思判表力) 材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを思い付くこと。 (学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組む、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることににより楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。	(知・技) 身近な材料や用具を使い、かいたり、形をつくろうとしている。 (思・判・表・) 材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを思い付こうとしている。 (主学) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組む、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わろうとしている。	作る (工作) ○やぶいて ・はって ・やぶいた かたちからうまれたよ 〈材料: 色画用紙、新聞紙、空き箱、紙皿、紙コップ、割りばし、ひも、牛乳パック、ビニール袋、紙粘土、自然物等〉 (教科書: ずがこうさく1・2上P16~17参考) 舞台祭に向けて	・切った紙ややぶいた新聞紙でコラージュ作品を作る ・紙粘土を丸形、ひも状、好きな形で作りながら表現する	
12 月	4	(知及技) 身近な材料や用具を使い、かいたり、形をつくったりすること。 (思判表力) 材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを思い付くこと。 (学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組む、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることににより楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。	(知・技) 身近な材料や用具を使い、かいたり、形をつくったりすること。 (思・判・表) 材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを思い付くこと。 (主学) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組む、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わろうとしている。	作る (工作) ○作ってあそぼう ・凧、こま、紙けん玉 〈道具: ペン、筆、クレヨン、絵の具等〉 〈材料: カラービニール、牛乳パック、ペットボトルキャップ、紙皿、棒、凧等〉	・身近な材料や用具を使って、おもちゃを作る。 ・作りたいおもちゃを選び、制作して遊ぶ。	

	12月	4	(知及技) 身近な材料や用具を使い、かいたり、形をつくったりして、形や色などの違いに気付くことができる。 (思判表力) 材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを思い付くことができる。 (学・人) つくりだす喜びを感じ、進んで表現や鑑賞の活動に取り組もうとすることができる。	(知・技) 身近な材料や用具を使い、かいたり、形をつくったりして、形や色などの違いに気付こうとしている。 (思・判・表) 材料や、感じたこと、想像したこと、見たことから表したいことを考えようとしている。 (主学) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組む、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わろうとしている。	作る(造形) ○いろいろな素材 ・コラージュ 〈道具：はさみ、のり、木工用ボンド〉 〈材料：ボール紙(台紙)、布、包装紙、折り紙、千代紙、毛糸、ボタン、スパンコール、アイスの棒 など〉	・いろいろな素材の組み合わせを楽しむ	
3学期	1月	4	(知及技) 材料などから、表したいことを思いつくことができる(小1段階A表現A(ア)) (思判表力) 表したいことを思い付いて制作ができる (小1段階B表現B(イ)) (学・人) 進んで表したり見たりする活動に取り組むことができる(小1段階(3)ウ)	(知・技) 材料などから、表したいことを思いつくことができる (思・判・表) 表したいことを思い付いて制作しようとしている (主学) 進んで表したり見たりする活動に取り組もうとしている	光で彩る②	・「光」に関する人工物に触れ、身近な人工物への関わりを持つ ・「光」を取り入れた作品を制作する	
	2月	4	(知及技) 自然物に触れながら描く、切る、塗る、貼るなどができる(小1段階A表現A(イ)) (思判表力) 身の回りにあるものなどを見ることができる(小1段階B表現B(ア)) (学・人) 進んで表したり見たりする活動に取り組むことができる(小1段階(2)ウ)	(知・技) 自然物に触れながら描く、切る、塗る、貼るなどをする (思・判・表) 身の回りにあるものなどを見ようとする (主学) 進んで表したり見たりする活動に取り組もうとしている	季節を感じて「冬」	・「冬」に関する自然物に触れ、身近な自然物への関わりを持つ ・「冬」に関する自然物の形や色を組み合わせたり、貼り付けて作品を制作する	国語「語彙を広げよう」 理科「①季節と身の回りの生物」 外国語「・気分、感情」
	3月	4	(知及技) 形や色などの違いに気付くことができる。身近な材料や用具を使って描くことができる。 (思判表力) 形や色などに、自分なりのイメージを持つことができる。 (学・人) 友達と声を掛け合ったり協力したりして、一緒に造形活動を行うことができる。	(知・技) 形や色などの違いに気付くことができる。身近な材料や用具を使って描くことができる。 (思・判・表) 形や色などに、自分なりのイメージを持つことができる。 (主学) 友達と声を掛け合ったり協力したりして、一緒に造形活動を行うことができる。	描画 ○協力して描こう ・卒業式の壁面を作ろう 〈道具：ペン、筆、クレヨン、絵の具、スタンプ、ローラー、のり、はさみ等〉 〈材料：画用紙、色画用紙、模造紙、新聞紙等〉	・スタンプやローラーなどを使って模様を描く。卒業式をイメージした絵を描いたり、花などのイラストの塗り絵をしたりして張り付ける。	総合「進路学習」
年間を通して			(知及技) 自然物や人工物などについて、目で見、手で触れるなどして形や色などの違いに気付くことができる。 (思判表力) 身近にあるものなどの形や色の面白さについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。 (学・人) つくりだす喜びを味わい進んで鑑賞する学習活動に取り組もうとする。	(知・技) 自然物や人工物などについて、目で見、手で触れるなどして形や色などの違いに気付こうとしている。 (思・判・表) 身近にあるものなどの形や色の面白さについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。 (主学) つくりだす喜びを味わい、進んで鑑賞活動に取り組もうとしている。	鑑賞 ○見てみよう ・毎時ふりかえり ・作品集づくり ・びじゅチューン ○博物館・美術館見学(校外学習など)	・自分の作品を発表したり、友だちの作品を鑑賞することを通して、自分の友だちの作品の良さを感じる。 ・世界の名画を含む美術作品に触れる ・1年間の学習を振り返りながら、作品集を作る。 作った作品集を発表し、自分や友だちの作品の良さ伝え合う。	総合「進路学習」

して行う	(知及技) ・造形的な視点について気づき、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身に付けるようにする。(中Ⅰ段階)	(知及技) ・造形的な視点について気づき、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身に付けようとしている。	表現全般 ・描画材 ・材料 ・道具 ・技法	・様々な表現活動を通して、様々な道具や材料に触れ、表現の違いに気づくことができるようにする。 ・様々な表現技法に触れ、表現の違いに気づき、自分の好きな表現がみつけれようにする。 ・様々な活動に伴う、道具の違いに気づき、道後の安全な使用方法などを体感し、安全に使えるようにする。	
留意点 引継等	目標のベースラインを小学部（図画工作）の２段階より設定し、学びを積み重ねていく。 年間を通して指導の部分で、表現全般を通して、知識技能を高める。 描画（絵に表す活動） 作る（立体に表す活動、工作に表す活動） 鑑賞（造形遊びをする活動、版画、鑑賞する活動）				
評価方法	評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・提出物の状況 ・授業（実技、実習を含む）に対する取組姿勢 ・ポートフォリオ ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度				

令和8年度 中学部 3年 (Ⅱ課程A) 美術科 年間指導計画(シラバス)

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2/70	3 学年 24名		日文

年間目標	(知及技) 知識及び技能		・材料や用具の扱い方を身に付けるとともに、多様な表し方を工夫する技能を身に付けるようにする。(中2段階)				
	(思判表力) 思考力、判断力、表現力等		・造形的なよさや面白さ、美しさ、表したいことや表し方などについて考え、経験したことや想像したこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、自分たちの作品や美術作品などに親しみ自分の見方や感じ方を深めることができるようにする。(中2段階)				
	(学・人) 学びに向かう力、人間性		・主体的に美術の活動に取り組み、創作活動の喜びを味わい、心豊かな生活を営む態度を養う。(中2段階)				
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ学期	4月	4	(知及技) 造形的な視点について理解し、材料や用具の扱い方などを身に付けるとともに、多様な表し方を工夫する技能を身に付けることができる。(中2段階ア) (思判表力) 造形的なよさや面白さ、美しさ、表したいことや表し方などについて考え、経験したことや想像したこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、自分たちの作品や美術作品などに親しみ自分の見方や感じ方を深めることができる。(中2段階イ) (学・人) 楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養う。(中1段階ウ)	(知・技) 教師の説明やスライドを見て1年間の授業の流れを知ろうとしている。 (思・判・表) 道具の使い方や片付けのルールを理解し、自ら行動しようとしている。 (主学) 材料や用具を選択し、主体的に名前カードを制作しようとしている。 【評価資料】活動の様子、発言、作品、ワークシート	・オリエンテーション 【うつくしい！】 「1,2年の振り返り」	・説明を聞いて一年間の授業の見通しを持つ。 (知・技に関する活動) ・道具の使用方法や片付けのルールを確認する。 (思・判・表に関する活動) ・好きな材料や用具を選び、自分の名札を制作する。 (主学に関する活動)	国語「新しい仲間と学ぼう」 社会「授業の進め方について」 道徳「家族の一員として、自分の良さを見つけて」
	5月	8	(知及技) 使用する材料や道具の扱い方を理解し、安全に使用している。 (思判表力) 身近な地域の良さを考え、他者へ伝えるために効果的な方法を考え、工夫して表そうとしている。自他の作品に興味を持ち、鑑賞しようとしている。 (主学) デザインで表現することに関心を持ち、意欲的に制作に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子 発言 作品 ワークシート	(知識・技能) (知) 材料の形や色彩、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、何かに見立てたりするなど全体のイメージで捉えることを理解している。 (技) 用具などの生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。 (思考・判断・表現) (発) 身の回りの材料を見つめ感じ取った形や色彩、質感の特徴や美しさなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 (鑑) 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 (主学) (態表) 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく身の回りの材料の特徴や美しさなどを基に見立てるなどして構想を練ったり、意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。	絵画や彫刻など p.20-21 材料に命を吹き込む	題材の目標 材料の形や色彩、質感などからイメージを広げて主題を生み出し、材料の組み合わせ方や用具を工夫して立体で表す。 主な学習内容 ○木や石、日用品などの形や色彩、質感などの特徴から主題を生み出す。 ○主題を基に、全体と部分との関係を考えるなどして構想を練る。 ○用具などの特性を生かして、意図に応じて工夫して表す。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。	道徳「自分の生活を見つめて」
	6月	8	(知及技) 造形的な視点について理解し、材料や用具の扱い方などを身に付けるとともに、多様な表し方を工夫する技能を身に付けることができる。(中2段階ア) (思判表力) 造形的なよさや面白さ、美しさ、表したいことや表し方などについて考え、経験したことや想像したこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、自分たちの作品や美術作品などに親しみ自分の見方や感じ方を深めることができる。(中2段階イ) (学・人) 主体的に美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を高め、心豊かな生活を営む態度を養う。(中2段階ウ)	(知識・技能) (知) 文字や文字が意味するものの形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、全体のイメージで捉えることを理解している。 (技) 絵の具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。 (思考・判断・表現) (発) 文字の意味やイメージを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、分かりやすさと形や色彩などとの調和を考え、表現する構想を練っている。 (鑑) 文字の意味と分かりやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 (主学) (態表) 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく意味や美しさなどを生かして文字をデザインするなど伝達のデザインの目的や機能を考え、構想を練ったり、意図に応じて工夫し見通しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。	デザイン p.40-43 文字が生み出すイメージ	題材の目標 イメージや伝えたい内容が相手に分かりやすく伝わるよう、形や色彩、構成を考え、材料や用具などを工夫して文字をデザインする。 主な学習内容 ○身近なところにあるデザインされた文字を鑑賞し、形や色彩から受ける印象やその違いについて考える。 ○文字の意味やイメージを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、分かりやすさと形や色彩などとの調和を考えてデザインする。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。	道徳「ねばりつよく頑張る、自分の生活を見つめて」

	7月	6	〔知及技〕造形的な視点について理解し、材料や用具の扱い方などを身に付けるとともに、多様な表し方を工夫する技能を身に付けることができる。（中2段階ア） 〔思判表力〕造形的なよさや面白さ、美しさ、表したいことや表し方などについて考え、経験したことや想像したこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、自分たちの作品や美術作品などに親しみ自分の見方や感じ方を深めることができる。（中3段階イ） （学・人）主体的に美術の活動に取り組む、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を高め、心豊かな生活を営む態度を養う。	〔知識・技能〕 （知）具体物や文字などの形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、全体のイメージで捉えることを理解している。 （技）絵の具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。 （思考・判断・表現） （発）伝える内容やイメージを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、分かりやすさと形や色彩などの調和を考え、表現する構想を練っている。 （鑑）伝えたい内容と分かりやすさの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 （主学） （態表）美術の創造活動の喜びを味わい楽しく分かりやすく印象に残るマークをデザインするなど伝達のデザインの目的や機能を考え、表現する構想を練ったり、意図に応じて工夫し見通しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。	デザイン p.44-45 形や色で伝えるシンボルマーク	題材の目標 伝えたい内容やイメージを基に、象徴するものや形や色彩の効果を考え、材料や用具などを工夫してマークをデザインする。 主な学習内容 ○身の回りのシンボルマークを鑑賞し、形や色彩から受ける印象やその違い、工夫について話し合う。 ○伝えたい内容やイメージを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、分かりやすさと形や色彩などの調和を考えてデザインする。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。	道徳「ねばりつよく頑張る、自分の生活を見つめて」 社会「修学旅行に向けて①那覇空港の場所を地図で調べよう空港の役割、施設の様子を学ぼう」
	9月	8	〔知及技〕材料などから、表したいことを思いつくことができる（小2段階A表現ア(ア)） 〔思判表力〕表したいことを思い付いて制作ができる（小2段階(1)イ） （学・人）進んで表したり見たりする活動に取り組むことができる（小2段階(3)ウ）	〔知識・技能〕 （知）木の質感や特性、形や色彩などが感情にもたらす効果や、ぬくもりなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 （技）木の加工方法などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。 （思考・判断・表現） （発）木の特性や美しさなどを基に、使う場面や使う人の気持ちなどから主題を生み出し、使いやすさと美しさなどの調和を考え、表現する構想を練っている。 （鑑）木のよさや使いやすさの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 （主学） 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく木のよさや使いやすさなどを考えて構想を練ったり、意図に応じて工夫し見通しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。	工芸 p.48-49 暮らしの中の木の工芸 舞台祭に向けて	題材の目標 木肌の持つ温かさや優しい感触を生かし、用途や機能と美しさなどを考え、木の生かし方や用具などを工夫して制作する。 主な学習内容 ○木の持つ温かさや木肌の美しさを味わう。 ○使いやすさと美しさを兼ね備えたデザインを構想する。 ○木の特性を理解して、加工方法や用具などを適切に考えながら見通しを持って制作する。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。	道徳「自分を見つめて」 選択「木工制作で使用する道具の扱い方」 舞台祭
2学期	10月		〔知及技〕造形的な視点について理解し、材料や用具の扱い方などを身に付けるとともに、多様な表し方を工夫する技能を身に付けることができる。（中2段階ア） 〔思判表力〕造形的なよさや面白さ、美しさ、表したいことや表し方などについて考え、経験したことや想像したこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、自分たちの作品や美術作品などに親しみ自分の見方や感じ方を深めることができる。（中2段階イ） （学・人）主体的に美術の活動に取り組む、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を高め、心豊かな生活を営む態度を養う。（中2段階ウ）	〔知・技〕版画の特徴、彫刻刀やニードルなどの使い方が分かり、安全に使用して制作しようとしている。 〔思・判・表〕道具や材料を基に、イメージしたことを版画で表現しようとしている。自他の作品に興味を持ち、鑑賞しようとしている。 （主学）版画で表すことに関心を持ち、意欲的に制作に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子 発言 作品 ワークシート	版画 【空想の世界へようこそ】 「木版画」 「ドライポイント」	・版画の特徴、彫刻刀やニードルなどの使い方を知り、安全に使用して制作する。（知・技に関する活動） ・イメージを膨らませ、空想を版で表す。作品を鑑賞し、版表現の良さや美しさを感じる。（思・判・表に関する活動） ・自分のイメージを版画で表すことに関心を持ち、意欲的に取り組む。（主学に関する活動）	道徳「自分を見つめて」 選択「木工制作で使用する道具の扱い方」
	11月 12月		〔知及技〕造形的な視点について理解し、材料や用具の扱い方などを身に付けるとともに、多様な表し方を工夫する技能を身に付けることができる。（中2段階ア） 〔思判表力〕造形的なよさや面白さ、美しさ、表したいことや表し方などについて考え、経験したことや想像したこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、自分たちの作品や美術作品などに親しみ自分の見方や感じ方を深めることができる。（中2段階イ） （学・人）主体的に美術の活動に取り組む、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を高め、心豊かな生活を営む態度を養う。（中2段階ウ）	〔知・技〕教師の説明を聞いて、撮影機器の扱い方や、コマ撮り動画の仕組みについて理解しようとしている。 〔思・判・表〕静止画が動いて見える面白さを感じ、自分なりに考え、表し方を工夫して撮影している。自他の作品を鑑賞して、映像で表現する面白さを感じ取ろうとしている。 （学・人）映像で表すことに関心を持ち、意欲的に制作に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子 発言 作品 ワークシート	デザイン 【映像を撮影する】 【映像で広がる世界】 「コマ撮り動画」 舞台祭に向けて	・撮影機器の扱い方や機能について知り、約束を守って正しく使用する。（知・技に関する活動） ・静止画が動いて見える面白さを感じ、自分なりに考え、表し方を工夫して撮影する。自他の作品を鑑賞して、映像で表現する面白さや、表現の工夫を感じ取る。（思・判・表に関する活動） ・映像で表すことに関心を持ち、意欲的に取り組む。（主学に関する活動）	職業「情報機器（PCやiPad）の活用、デジタル作品作り 制作の振り返り デジタル作品の発表 舞台祭

3 学 期	1月	6	(知及技) 造形的な視点について理解し、材料や用具の扱い方などを身に付けるとともに、多様な表し方を工夫する技能を身に付けることができる。(中2段階ア) (思判表力)造形的なよさや面白さ、美しさ、表したいことや表し方などについて考え、経験したことや想像したこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、自分たちの作品や美術作品などに親しみ自分の見方や感じ方を深めることができる。(中2段階イ) (学・人) 主体的に美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を高め、心豊かな生活を営む態度を養う。(中2段階ウ)	(知・技) 教師の説明を聞いて、材料の扱い方や道具の使い方を知らうとしている。 (思・判・表)参考作品を見て、色や、模様、形など表し方を自分なりに考え、記念に残る作品を制作しようとしている。自他の作品に興味を持ち、鑑賞しようとしている。 (主学) 陶芸や染色に関心を持ち、意欲的に制作に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子 発言 作品 ワークシート	工芸 【卒業記念作品制作】 「染色」 「陶芸」	・土粘土の扱い方や染色の方法を知り、道具を安全に使用して制作する。(知・技に関する活動) ・染色や陶芸の持つよさや美しさを感じ、卒業を迎える自分に向け、思い出に残る作品を制作する。(思・判・表に関する活動) ・陶芸や染色で表すことに関心を持ち、意欲的に取り組む。(主学に関する活動)	道徳「ねばりつよく頑張る、自分の席活を見つめて」
	2月	6	(知及技) 造形的な視点について理解し、材料や用具の扱い方などを身に付けるとともに、多様な表し方を工夫する技能を身に付けることができる。(中2段階ア) (思判表力)造形的なよさや面白さ、美しさ、表したいことや表し方などについて考え、経験したことや想像したこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、自分たちの作品や美術作品などに親しみ自分の見方や感じ方を深めることができる。(中2段階イ) (学・人) 主体的に美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を高め、心豊かな生活を営む態度を養う。(中2段階ウ)	(知・技) 教師の説明を聞いて共同制作のねらいや自らの役割、制作工程について知らうとしている。 (思・判・表) 卒業式壁画のテーマに沿って表したい物を考え、色や形を選択して制作しようとしている。完成した壁画に興味を持ち、鑑賞しようとしている。 (主学) 友達と協力して制作することを楽しみ、意欲的に壁画制作に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子、発言、作品、ワークシート	共同制作 「卒業壁画制作」	・共同制作のねらいや自らの役割について知り、皆で制作工程を確認して完成までの見通しを持つ。(知・技に関する活動) ・壁画にふさわしい色や形について考え、制作に取り組む。制作した壁画を舞台に設置して皆で鑑賞し、共同制作の楽しさや達成感を味わう。(思・判・表に関する活動) ・友達と協力して壁画を制作することに関心を持ち、意欲的に制作に取り組む。(主学に関する活動)	道徳「ねばりつよく頑張る、自分の席活を見つめて」
	3月	2	(知及技) 造形的な視点について理解し、材料や用具の扱い方などを身に付けるとともに、多様な表し方を工夫する技能を身に付けることができる。(中2段階ア) (思判表力)造形的なよさや面白さ、美しさ、表したいことや表し方などについて考え、経験したことや想像したこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、自分たちの作品や美術作品などに親しみ自分の見方や感じ方を深めることができる。(中2段階イ) (学・人) 主体的に美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を高め、心豊かな生活を営む態度を養う。(中2段階ウ)	(知・技) 教師の説明を聞いて作品集の制作手順や道具の扱い方について知らうとしている。これまで学んだことを生かし丁寧に製本しようとしている。 (思・判・表) これまでに学んだことを生かして作品集をデザインしようとしている。完成した作品集に興味を持ち、一年間を振り返ろうとしようとしている。 (主学) 作品集を制作することに関心を持ち、意欲的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子、発言、作品、ワークシート	まとめ 「作品集制作」 「一年間を振り返って」	・作品集の制作手順や道具の扱い方を知り、丁寧に製本する。(知・技に関する活動) ・作品集の題字、氏名の配置、台紙や背表紙の色について考えデザインする。これまで制作した作品をまとめ、一年間を振り返る。(思・判・表に関する活動) ・これまで制作した作品を大切にまとめる。(主学に関する活動)	道徳「ねばりつよく頑張る、自分の席活を見つめて」
年 間 を 通 し て			(知及技) 形や色彩、材料や光などの特徴について理解することができる。(共通事項 中2段階ア(ア)) (思判表力) 表し方や材料による特徴の違いなどを捉え、自分の見方や感じ方を深めることができる。 (鑑賞 中2段階(イ)) (学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組みつくりだす喜びを味わうことができる。(小3段階ウ)	(知・技) 形や色彩、材料や光などの特徴について知らうとしている。 (思・判・表) 表し方や材料による特徴の違いなどに気づき、自分の見方や感じ方を深めようとしている。 (主学) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組むつくりだす喜びを味わおうとしている。	鑑賞 ・びじゅチューン「心安らぐ場をつくる」 ・作品鑑賞会 ・名画鑑賞「ゲルニカ」「最後の晩餐」 ・伝統工芸品 ・平和学習 ・校内展示作品	・自分たちの作品や日常生活の中にあるものなどの形や色、表し方の面白さなどについて知る。 (知・技に関する活動) ・表し方や材料による印象の違いなどに気づき、自分の見方や感じたことを表現する。 (思・判・表に関する活動) ・進んで表現や鑑賞の活動に取り組むつくりだす喜びを味わうことができる。(主学に関する活動)	道徳「自分の良さを見つけて、のばす」
			(知及技) ・造形的な視点について気づき、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身に付けるようにする。(中1段階)	(知及技) ・造形的な視点について気づき、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身に付けようとしている。	表現全般 ・描画材 ・材料 ・道具 ・技法	・様々な表現活動を通して、様々な道具や材料に触れ、表現の違いに気付くことができるようにする。 ・様々な表現技法に触れ、表現の違いに気づき、自分の好きな表現がみつけれられるようにする。 ・様々な活動に伴う、道具の違いに気付き、道後の安全な使用方法などを体感し、安全に使えるようにする。	道徳「自分の良さを見つけて、のばす」
留意点 引継等			表現全般を通して、知識技能を高める。 描画（絵に表す活動） 作る（立体に表す活動、工作に表す活動） 鑑賞（造形遊びをする活動、版画、鑑賞する活動）				
評価方法			評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・提出物の状況 ・授業（実技、実習を含む）に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度 ・実技テスト				

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2/70	3 学年 8名		ワークシート

年間目標		(知及技) 知識及び技能	・造形的な視点について気付き、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身に付けるようにする。(中Ⅰ段階)				
		(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	・造形的なよさや面白さ、表したいことや表し方などについて考え、経験したことや思ったこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、身近にある造形や作品などから自分の見方や感じ方を広げることができるようにする。(中Ⅰ段階)				
		(学・人) 学びに向かう力、人間性	・楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養う。(中Ⅰ段階)				
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ 学期	4 月		(知及技) 形や色などの造形的な視点に気付き、表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫してつくるようにする。 (思判表力) 造形的なよさや美しさ、表したいことや表し方などについて考え、発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができる。 (学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることでより楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養うことができる。	(知及技) 形や色などの造形的な視点に気付き、表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫してつくり出している。 (思判表力) 造形的なよさや美しさ、表したいことや表し方などについて考え、発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりしようとしている。 (主学) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることでより楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養おうとしている。	描画 ○基本の色を確認 ○いろいろな技法 ・霧吹き（スパッタリング） ・はじき絵（パッチワーク技法） ・マープリング ・デカルコマニーなど ○描いてみよう ・自慢の家族 ・自画像を描こう	・基本の形体や色とその呼び方をマッピング ・教室や校内から基本の形や色をみつめる ・好きな形や色を組み合わせたり、貼り付けたりして平面構成する ・霧吹きや網でこすり出した模様の様子を楽しむ。 ・クレヨンやロウで自由に線を描いたり、好きな絵を描く。絵を描いた上に絵の具で色を塗る。クレヨンやロウによって、はじかれる絵の具の様子を楽しむ。 ・いろいろな形や色を見つけ工夫して表す、描きたいものを見つけ、思いついたものを楽しく描く。 ・指や手で描いて形を見つけ工夫して表す、指や手で試しながら表したいことを考える、指や手で描くことを楽しむ。 〈道具：ペン、筆、クレヨン、絵の具、カップ、液体粘土等〉〈材料：画用紙、色画用紙、新聞紙、段ボール等〉	国語「自分のことを書こう」 生活「自己紹介」
	5 月		(知及技) 自然物に触れながら描く、切る、塗る、貼るなどができる（小Ⅰ段階A表現ア（イ）） (思判表力) 身の回りにあるものなどを見ることができる（小Ⅰ段階B表現ア（ア）） (学・人) 進んで表したり見たりする活動に取り組むことができる（小Ⅰ段階(2)ウ）	(知・技) 自然物に触れながら描く、切る、塗る、貼るなどをする（思・判・表）身の回りにあるものなどを見ようとする（主学）進んで表したり見たりする活動に取り組もうとしている	自然とわたし③	・自然物に触れ、身近な自然への関わりを持つ ・自然物の形や色を組み合わせたり、貼り付けて作品を制作する	国語「語彙を広げよう」 理科「①季節と身の回りの生物」 外国語「気分、感情」
	6 月		(知及技) 材料などから、表したいことを思い浮かべることができる（小Ⅰ段階A表現ア（ア）） (思判表力) 表したいことを思い付いて制作ができる（小Ⅰ段階(1)イ） (学・人) 進んで表したり見たりする活動に取り組むことができる（小Ⅰ段階(3)ウ）	(知・技) 材料などから、表したいことを思い浮かべることができる（思・判・表）表したいことを思い付いて制作しようとしている（主学）進んで表したり見たりする活動に取り組もうとしている	平和メッセージ③ ～鑑賞・制作～	・慰霊の日に関する映像や音楽の視聴 ・平和資料展や図書室の企画資料等を鑑賞 ・平和メッセージを制作	国語「平和の本を読もう」 社会「平和について」
	7 月		(知及技) 様々な材料や用具を使い工夫して作ったり、自分の感覚や行為を通して形や色などの感じに気付くことができる。 (思判表力) 材料や方法、感じた事などから表したいことを思い付いたり、形や色、表し方の面白さなどを感じ取り自分の見方や感じ方を広げることができる。 (学・人) 楽しく造形活動に取り組み、想像したり表現したりすることを楽しむ事ができる。	(知及技) 様々な材料や用具を使い工夫して作ったり、自分の感覚や行為を通して形や色などの感じに気付くことができる。 (思判表力) 材料や方法、感じた事などから表したいことを思い付いたり、形や色、表し方の面白さなどを感じ取り自分の見方や感じ方を広げることができる。 (主学) 楽しく造形活動に取り組み、想像したり表現したりすることを楽しくしている。	作る（工作） ○作って飾ろう ・ちょきちょきざり	・四つ折りや八折りで簡単な形の切り紙をする。 ・丁寧に折る方法やはさみの使い方をあらかじめ確認、練習する。 ・デザインや色を変えながら、2～3つの切り紙を作り、A3サイズに構成してトートバッグの図案をデザインする。もしくは、窓ガラスに貼って楽しむ。重ねて貼ると見え方が変わるのも発見の一つ。 〈道具：はさみ、切り紙の型等〉 〈材料：折り紙、セロテープ、コピー用紙等〉 (教科書：ずがこうさく1・2上 P12～13 参考)	道徳「ねばりつよくがんばる、自分の生活を見つめて」

	7月	6	(知及技) 自然物に触れながら描く、切る、塗る、貼るなどができる (小Ⅰ段階A表現ア(イ)) (思判表力) 身の回りにあるものなどを見ることができ (小Ⅰ段階B表現ア(ア)) (学・人) 進んで表したり見たりする活動に取り組むことができる (小Ⅰ段階(2)ウ)	(知・技) 自然物に触れながら描く、切る、塗る、貼るなどをしようとする (思・判・表) 身の回りにあるものなどを見ようとする (主学) 進んで表したり見たりする活動に取り組もうとしている	季節を感じて「夏」	・「夏」に関する自然物に触れ、身近な自然への関わりを持つ ・「夏」に関する自然物の形や色を組み合わせた、貼り付けて作品を制作する	国語「語彙を広げよう」 理科「①季節と身の回りの生物」 外国語「・気分、感情」
2学期	9月		(知及技) 写してできる形に気付き工夫して描くことができる。 (思判表力) 自分の感覚や行為を通して、どのように表すか考えたり形や色について自分のイメージを持つことができる。 (学・人) 楽しく図工の活動に取り組み、表現や工夫す刷ることの楽しさを味わうことができる。	(知及技) 写してできる形に気付き工夫して描くことができる。 (思判表力) 自分の感覚や行為を通して、どのように表すか考えたり形や色について自分のイメージを持つことができる。 (主学) 楽しく図工の活動に取り組み、表現や工夫す刷ることの楽しさを味わうことができる。	版画 ○写してみよう ・コログラフ ・コラージュ版画 舞台祭に向けて	・厚紙等に紙、布、ひも、植物の葉など様々な物を貼り、スプレーペンキでコーティングするかアルミホイルで覆うかして版を作る。 ・黒インク・プレス機で刷る。薄めに溶いた透明水彩・アクリル・インクなどで彩色し、印象の違いを確認する。 〈道具：接着剤、アルミホイルまたはスプレーペンキ、プレス機、スポンジローラー、ぞうきん等〉 〈材料：厚紙、布、紙、ひもなど貼り付ける物、和紙、新聞紙水性インクがアクリル絵の具等〉	国語「島くとうば」 理科「①季節と身の回りの生物」 音楽「・沖縄・郷土の音楽」 総合「・校内実習」
	10月		(知及技) 身近な材料や用具を使い、かいたり、形をつくり出すこと。 (思判表力) 材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと思ったことから表したいことを思い付くこと。 (学・人) 楽しく造形活動に取り組み、想像したり表現したりすることを楽しむ事ができる。	(知及技) 身近な材料や用具を使い、かいたり、形をつくり出すこと。 (思判表力) 材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと思ったことから表したいことを思い付くこと。 (主学) 楽しく造形活動に取り組み、想像したり表現したりすることを楽しむ事ができる。	沖縄の伝統文化（陶芸）③ 作る（立体） ○粘土で作ろう ・面シーサー 舞台祭に向けて	・沖縄の伝統文化（陶芸）に関する資料（映像・音楽など）の視聴 ・沖縄の伝統工芸の一つにヤチムンがあることを学ぶ。 ・見本のシーサーを手掛かりに、オリジナルのシーサーを作る 〈道具：絵の具、筆、板、竹串等〉 〈材料：紙粘土、粘土、等〉 ※粘土をやく場合には高等部美術科と要調整※	国語「島くとうば」 理科「①季節と身の回りの生物」 音楽「・沖縄・郷土の音楽」 総合「・校内実習」
	11月		(知及技) 自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付くことができる。 (思判表力) 材料や、感じた事、創造したことから表したいことを思いついたり、形や色などの感じを基に自分のイメージを持つことができる。 (学・人) 楽しく造形活動に取り組み、想像したり表現したりすることを楽しむ事ができる。	(知及技) 自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付いている。 (思判表力) 材料や、感じた事、創造したことから表したいことを思いついたり、形や色などの感じを基に自分のイメージを持つことができる。 (主学) 楽しく造形活動に取り組み、想像したり表現したりすることを楽しむことができる。	描画 ○はさみのアート 舞台祭に向けて	・はさみを使って（色）画用紙を自由に切る。それを画用紙にレイアウトし、何が現れてくるか観察。 ・イメージがわいてきたら、それをもっと強調できるよう加筆する。イメージがなかなかつかめないときは、目玉シールを使って、形の特長を生かした顔に見立てて遊ぶ。最後に絵に名前をつける。 〈道具：はさみ、のり、水性ペン〉 〈材料：色画用紙、画用紙、目玉シールなど〉 (教科書：ずがこうさく1・2下 P36～37 参考)	
	12月		(知及技) 材料などから、表したいことを思いつくことができる (小Ⅰ段階A表現ア(ア)) (思判表力) 表したいことを思い付いて制作ができる (小Ⅰ段階(1)イ) (学・人) 進んで表したり見たりする活動に取り組むことができる (小Ⅰ段階(3)ウ)	(知・技) 材料などから、表したいことを思いつくこととしている (思・判・表) 表したいことを思い付いて制作しようとしている (主学) 進んで表したり見たりする活動に取り組もうとしている	光で彩る③	・「光」に関する人工物に触れ、身近な人工物への関わりを持つ ・「光」を取り入れた作品を制作する	

			(知及技) 様々な材料や用具を使い工夫して作ったり、自分の感覚や行為を通して、素材の特徴や形・色などの感じに気付くことができる。 (思判表力) 材料に触れ表したいことを思いついたり、表し方の面白さを感じ取り自分の見方や感じ方を広げることができる。 (学・人) 楽しく造形活動に取り組み、想像したり表現したりすることを楽しむ事ができる。	(知及技) 様々な材料や用具を使い工夫して作ったり、自分の感覚や行為を通して、素材の特徴や形・色などの感じに気付くことができる。 (思判表力) 材料に触れ表したいことを思いついたり、表し方の面白さを感じ取り自分の見方や感じ方を広げることができる。 (主学) 楽しく造形活動に取り組み、想像したり表現したりすることを楽しむ事ができている	作る(粘土) ○ねんどでつくろう ・つるす飾り ・動物や食べ物	紙粘土(ふわふわ軽い方)をちぎって団子をたくさん作る。爪楊枝に刺し、発泡スチロールにさして乾燥させ、その後水性ペンや水彩絵の具で着色。爪楊枝を抜いた穴からワイヤー(3メートルくらい)をとおし、全部通したら曲げて好みの形に仕上げる。天井からつるす。 〈道具:ペンチ、爪楊枝、水性ペン、水彩用具、爪楊枝、発泡スチロールのかたまり等〉〈材料:ふわっと軽い紙粘土、アルミワイヤー等〉 ・好きな動物や生き物の形をイメージし、形に表す。 ・好きな食べ物、料理の形をイメージして作り、皿や弁当箱に入れて仕上げる。紙粘土なら、着色も楽しめる。 〈道具:粘土板、へら・型類、切り糸等〉 〈材料:紙粘土や油粘土〉	
		1月	(知及技)自然物に触れながら描く、切る、塗る、貼るなどができる(小1段階A表現ア(イ)) (思判表力)身の回りにあるものなどを見ることができる(小1段階B表現ア(ア)) (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組むことができる(小1段階(2)ウ)	(知・技)自然物に触れながら描く、切る、塗る、貼るなどをする(思・判・表)身の回りにあるものなどを見ようとする(主学)進んで表したり見たりする活動に取り組もうとしている	季節を感じて「冬」	・「冬」に関する自然物に触れ、身近な自然への関わりを持つ ・「冬」に関する自然物の形や色を組み合わせたり、貼り付けて作品を制作する	国語「語彙を広げよう」 理科「①季節と身の回りの生物」 外国語「気分、感情」
		1月	(知及技) 様々な材料や用具を使い、工夫して絵をかいたり、作品をつくり出すことができる。 (思判表力) 材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと、思ったことから表したいことを思い付くことができる。 (学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることでより楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養うことができる。	(知及技) 様々な材料や用具を使い、工夫して絵をかいたり、作品をつくりしようとしている。 (思判表力) 材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと、思ったことから表したいことを思い付こうとしている。 (学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることでより楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養おうとしている。	描画 ○感じたこと、見たことを描こう ・読書感想画を描こう ・宿泊学習の思い出を描こう	・生活の中で見たことや感じたこと、体験したことを描く。 〈道具:ペン、筆、クレヨン、絵の具等〉 〈材料:画用紙、色画用紙、新聞紙等〉	
3学期	2月	6	(知及技) 自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付くことができる。 (思判表力) 形や色などの感じを基に、自分のイメージをもつことができる。 (学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることでより楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養うことができる。	(知及技) 自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付こうとしている。 (思判表力) 形や色などの感じを基に、自分のイメージをもとうとしている。 (主学) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることでより楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養おうとしている。	描画 ○協力して描こう ・卒業式の壁面を作ろう (共同制作)	・スタンプやローラーなどを使って模様を描く。卒業式をイメージした絵を描いたり、花などのイラストの塗り絵をしたりして張り付ける。 〈道具:ペン、筆、クレヨン、絵の具、スタンプ、ローラー、のり、はさみ等〉 〈材料:画用紙、色画用紙、模造紙、新聞紙等〉	総合「進路学習」

	3月	(知及技) 様々な材料や用具を使い、工夫して絵を描いたり、作品を作ったりするとともに、自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付くことができる (思判表力) 材料や、創造したことなどから表したいことを思いついたり、色や形などから自分のイメージを持つことができる。 (学・人) 楽しく造形活動に取り組み、想像したり表現したりすることを楽しむ事ができる。	(知及技) 様々な材料や用具を使い、工夫して絵を描いたり、作品を作ったりするとともに、自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付くことができる。 (思判表力) 材料や、創造したことなどから表したいことを思いついたり、色や形などから自分のイメージを持つことができる。 (主学) 楽しく造形活動に取り組み、想像したり表現したりすることを楽しくする。	作る(工作) ○作ってあそぼう ・かみざら ころころ ・によきによき飛び出せ	・紙皿を空き箱や紙の筒に付けると、転がる形になり、それらに色付けしたり飾りを付けたりする。 〈道具：のり、はさみ、カッター、ボンド、テープ等〉 〈材料：色画用紙、新聞紙、紙皿、紙コップ、お菓子の箱等〉 (教科書：ずがこうさく1・2上 P50～50参考) ・袋をふくらませる仕組みから、思いついたものを作る。 〈道具：のり、はさみ、ボンド、テープ等〉 〈材料：色画用紙、新聞紙、空き箱、紙皿、紙コップ、割りばし、ひも、牛乳パック、ビニール袋、紙粘土、自然物等〉 (教科書：ずがこうさく1・2上 P56～57参考)	総合「進路学習」
年間を通して行う		(知及技) 自然物や人工物などについて、目で見ると、手で触れるなどして形や色などの違いに気付くことができる。 (思判表力) 身近にあるものの形や色の面白さについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。 (学・人) つくりだす喜びを味わい進んで鑑賞する学習活動に取り組もうとする。	(知及技) 自然物や人工物などについて、目で見ると、手で触れるなどして形や色などの違いに気付くことができる。 (思判表力) 身近にあるものの形や色の面白さについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。 (主学) つくりだす喜びを味わい、進んで鑑賞活動に取り組もうとしている。	鑑賞 ○見てみよう ・毎時ふりかえり ・作品集づくり ・びじゅチューン ○博物館・美術館見学(校外学習など)	・自分の作品を発表したり、友だちの作品を鑑賞することを通して、自分の友だちの作品の良さを感じる。 ・世界の名画を含む美術作品に触れる ・1年間の学習を振り返りながら、作品集を作る。作った作品集を発表し、自分や友だちの作品の良さ伝え合う。	総合「進路学習」
年間を通して行う		(知及技) ・造形的な視点について気付き、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身に付けるようにする。 (中1段階)	(知及技) ・造形的な視点について気付き、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身に付けようとしている。	表現全般 ・描画材 ・材料 ・道具 ・技法	・様々な表現活動を通して、様々な道具や材料に触れ、表現の違いに気付くことができるようにする。 ・様々な表現技法に触れ、表現の違いに気付き、自分の好きな表現がみつけれられるようにする。 ・様々な活動に伴う、道具の違いに気付き、道後の安全な使用方法などを体感し、安全に使えるようにする。	
留意点引継等		目標のベースラインを小学部(図画工作)の2～3段階より設定し、学びを積み重ねていく。 年間を通して指導の部分で、表現全般を通して、知識技能を高める。 描画(絵に表す活動) 作る(立体に表す活動、工作に表す活動) 鑑賞(造形遊びをする活動、版画、鑑賞する活動)				
評価方法		評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・提出物の状況 ・授業(実技、実習を含む)に対する取組姿勢 ・実技テスト ・小テスト ・ポートフォリオ ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度 ・その他教科に応じた評価方法				